大阪城公園パークマネジメント事業
令和６年度　事業報告書

大阪城パークマネジメント共同事業体

（代表者）
大阪市中央区大阪城１番１号
大阪城パークマネジメント株式会社
代表取締役　木下　健治

【担当者】
岡本　匡史（06‐6755‐4146）

目　　次

１．令和６年度の事業報告についての概要・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ２

２．成果指標にかかる数値結果等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４

３．令和６年度　収支実績報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ６

４．大阪城天守閣にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ11

５．駐車場にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ23

６．大阪城音楽堂にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ24

７．大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書・・・・・・Ｐ26

８．大阪城野球場にかかる事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ29

９．JO-TERRACE OSAKA にかかる事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ30

10．MIRAIZA OSAKA-JO にかかる事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ32

11．森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ35

12．COOL JAPAN PARK OSAKA にかかる事業報告書・・・・・・・・・・・・ Ｐ36

13．園内交通システムにかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ37

14．施設・公園管理にかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ38

15．植栽管理にかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ42

16．観光拠点化推進にかかる事業報告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ50

１．令和６年度の事業報告についての概要

令和６年度においても引き続き、公園全体としては、訪日外国人旅行者を中心に多くの方にご来園いただくことができました。しかしながら、国内観光客の団体利用については、今年度においてもコロナ前には戻らず、主に個人利用に推移したままの状況でした。

訪日外国人旅行者においては、アジア圏、特に韓国を中心とした団体利用は安定してご来園が多くとても賑わっていました。アジア圏以外では、欧米諸国からの観光客も年間を通してご来園いただきました。国内においては、期待していた国内の団体ツアー等の利用は増加傾向にありつつも昨年度同様にまだ少なく、コロナ前のような本格的な回復にはいたりませんでした。公園としては、国内外の方問わず憩いの場として心地の良い空間を提供させていただきたいとの思いで運営管理を行ってまいりました。

公園の施設整備としては、来園者に季節感を感じていただきリピートしていただくために、季節折々に楽しめるよう花壇の新設を行いました。併せて既存花壇の増強を進めております。新設花壇としては、チューリップ、ヒマワリ等を中心に植付を行い、多くのご来園の方々に写真含めてSNSにアップしていただくことができました。既存花壇については、アジサイ、ヒガンバナ等を増強し、令和７(2025)年度に開花を予定しています。

森ノ宮噴水エリアについては、令和３(2021)年７月の雷の影響で故障した噴水のポンプ等の改修工事を行い、３月に復活することができました。これにより周辺住民の方を含めたご来園者に水景を楽しんでいただく環境を整えました。**本丸エリアにおいては、大阪城　豊臣石垣館の新規オープンに際して、ミライザ大阪城の東側の園路の整備工事を実施しました。園路においては、玉造口を中心に大阪市の協力のもと、大阪・関西万博の開催に向け多くの来園者が想定されていることによる園路の整備工事を行い、来園者にとって歩きやすい環境が整いました。**その他、バラ科樹木を好んで生息し、状況によっては全滅させることもある**特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリの防除対策の一環で、桜の木の標本木を含む25本に対して、薬剤の樹幹注入の対策を実施しました。**

大阪城天守閣においては、多くの方々に喜んでいただけるように、特別展「高台院―天下人秀吉に連れ添った伴侶―」やテーマ展「上方役者絵にみる歴史劇」「大坂城再築」を開催いたしました。令和７(2025)年度については、４月から約半年間大阪・関西万博が開催されることもあり、更に多くのご来館に満足いただけるよう展示内容、天守閣の魅力等について積極的に魅力向上に関わる情報発信を推進していく予定です。

園内のイベントについては、前年３月末から４月初旬まで開催の西の丸庭園「観桜ナイター」、同じく前年３月下旬からＧＷまで季節限定で記念樹の森「大阪城森のバーベキュー」を開催。また太陽の広場ではＧＷ恒例となった「餃子フェス」、そして秋には昨年に続き２回目となる「やきいもフェス」を開催、市民の方々はじめご来園頂いた皆様に楽しんで頂けるコンテンツを提供しました。大阪市から申し込みを頂く園内イベントも前年通り開催され、「こいや祭り」、「YATAIフェス」また昨年復活した「大阪城だんじり」も開催されました。大阪城トライアスロン、大阪国際女子マラソン・大阪ハーフマラソン、大阪マラソンも大勢の参加者とともに開催されました。期末には、西の丸庭園「観桜ナイター」、記念樹の森「大阪城森のバーベキュー」も昨年に続き開催しました。

令和７年度も歴史的な観光地としての魅力と市民が憩う公共の場としての魅力を高めるとともに来園者の回遊性向上に資する取り組みを継続していきます。

２．成果指標にかかる数値結果等

（１） 大阪城天守閣の入場者数

年間入場者数　2,659,736 人　（計画数値：242.6 万人）

（２）大阪城公園本丸エリアへの来園者数（推計）

年間来園者数　　596 万人(推計)　（計画数値：556 万人）

（天守閣の入場者数×2.24 倍、平成 27 年度～30 年度実施の動向調査による平均推計値）

（３）大阪城公園への来園者数(推計)

年間来場者数　　1,266 万人　（計画数値：1,162 万人）

（天守閣の入場者数×4.76 倍 、同上）

（４）大阪城野球場、大阪城西の丸庭園、豊松庵、大阪城音楽堂の利用者(件)数

大阪城野球場：年間利用件数　962 件（計画数値：900 件）

大阪城西の丸庭園：年間有料入園者数　188,122 人（計画数値：220,000 人）

豊松庵：年間利用件数　96 件（計画数値：160 件）稼働率 30%

大阪城音楽堂：年間利用件数　114 件（計画数値：100 件）稼働率 51.1%

（５）満足度調査結果

大阪城公園全体

※令和６年 10 月 25 日(金)～27 日(日)実施の動向調査による。(非常に満足、まあまあ満足、普通、あまり満足でない、不満足の５段階評価)

天守閣　満足度（非常に満足、まあまあ満足）87.0%　（計画数値：85%）

設問：「本日、大阪城天守閣に来館されての満足度を教えてください。」

回答者数：2,038 名

公園全体　満足度（非常に満足、まあまあ満足）88.7%　（計画数値：85%）

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：2,312 名

内訳：①天守閣入館者への公園全体満足度

（非常に満足、まあまあ満足）88.3%

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：2,038 名

②天守閣前広場での来園者への公園全体満足度（①との重複回答の可能性あり。

（非常に満足、まあまあ満足）91.6%

設問：「本日、大阪城公園にご来園されての満足度を教えてください。」

回答者数：274 名

西の丸庭園入園者への満足度調査結果

※令和７年１月 14 日(火)～３月 20 日(木)実施のアンケート調査による。

西の丸庭園　満足度（非常に満足、まあまあ満足）95.8%　（計画数値：85%）

設問：「西の丸庭園の管理運営について、総合的にどのくらい満足度していますか。」

回答者数：48 名

大阪城音楽堂利用者への満足度調査

令和６年５月 10 日(金)～８月 31 日(土)実施のアンケート調査による。

大阪城音楽堂　満足度（満足、やや満足）95.0%　（計画数値：85%）

設問：「大阪城音楽堂について、総合的な満足度をお聞かせください。」

回答者数：21 名

大阪城野球場・豊松庵については、回答者数が一定数の回収を得られなかったため記載しておりません。回答者数向上に向け調査方法の改善を図ります。

（６）大阪市への納付金額

基本納付金	260,000,000 円	（計画　260,000,000 円）
変動納付金	64,647,251 円	（計画　36,075,000 円）
合　計	324,647,251 円	（計画　296,075,000 円）

３．令和６年度　収支実績報告書（単位：円、消費税抜額）

令和6年度
収支実績報告書（PMO事業全体）　　2024年度
損益計算書（単位：円、消費税抜額）

事業名	PMO事業全体

項目	令和６年度
＜建設局＞大阪城公園利用収益（野球場、行為許可、園地施設等）	262,145,334
＜建設局＞西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	74,562,288
＜建設局＞　駐車場	563,158,898
＜建設局＞JO-TERRACE　OSAKA	325,755,373
＜建設局＞MIRAIZA　OSAKA-JO（旧第四師団司令部庁舎）	348,217,767
＜建設局＞森ノ宮噴水エリア（噴水前3店舗）	32,952,000
＜建設局＞屋内音楽堂（クールジャパンパーク）	143,760,000
＜経済戦略局＞大阪城天守閣	1,538,030,790
＜教育委員会事務局＞大阪城音楽堂	54,115,684
(1)売上高	3,342,698,134
＜建設局＞大阪城公園利用収益（野球場、行為許可、園地施設等）	0
＜建設局＞JO-TERRACE　OSAKA	957,360
＜経済戦略局＞大阪城天守閣	3,865,461
＜教育委員会事務局＞大阪城音楽堂	7,106,064
(2)売上原価	11,928,885
(3)売上原価益（(1)－(2)）	3,330,769,249
＜建設局＞大阪城公園維持管理	365,843,766
＜建設局＞大阪城公園利用収益（野球場、行為許可、園地施設等）	72,304,497
＜建設局＞西の丸庭園、豊松庵、迎賓館	63,402,277
＜建設局＞　駐車場	87,841,352
＜建設局＞JO-TERRACE　OSAKA	185,088,442
＜建設局＞MIRAIZA　OSAKA-JO（旧第四師団司令部庁舎）	169,677,789
＜建設局＞森ノ宮噴水エリア（噴水前3店舗）	3,585,557
＜建設局＞屋内音楽堂（クールジャパンパーク）	9,019,802
＜経済戦略局＞大阪城天守閣	649,770,151
＜教育委員会事務局＞大阪城音楽堂	72,321,121
	0
(4)販売費及び一般管理費	1,678,854,754
(5)営業損益（(3)－(4)）	1,651,914,495
各事業直属収益　合計	187,136,186
共通収益配賦額　合計	78,269
①営業外収益　小計	187,214,455
各事業直属費用　合計	182,021,014
共通費用配賦額　合計	181,884
②営業外費用　小計	182,202,898
(6)営業外損益　総計（①－②）	5,011,557
(7)税引前当年度損益　（(5)＋(6)－(10)）	1,336,562,655
(8)法人税、住民税、事業税、その他公租公課	413,030,500
(9)当年度損益（(7)－(8)）	923,532,155
基本納付金　※2	260,000,000
電気代高騰に係る補填額相殺受領（大阪市）	**▲ 4,283,854**
変動納付金	64,647,251
(10)大阪市への納付金	320,363,397
コロナ禍損失補填（建設局）	0
コロナ禍損失補填（経済戦略局）	0
コロナ禍損失補填（教育委員会）	0
(A)コロナ禍損失補填額（大阪市）合計	0
(11)前年度繰越利益剰余金（前年度の(12)）　※3	3,189,442,387
(12)当年度繰越利益剰余金（(9)＋(A)+(11)）　※3	4,112,974,542

※1）　全事業の共通経費（　　271,054,298 円）を含む。

※2）　基本納付金内訳（経済戦略局226百万円、建設局34百万円）

※3）　上記の利益剰余金はPMOに帰属するものですが、本収支実績報告計算上の事業開始からの累計額に過ぎず、PMOは本収支実績報告書対象外の魅力向上事業における新規施設の大阪市への寄付等による支出の方が過大である為、上記剰余金が現存しているわけではありません。

令和6年度
収支実績報告書（個別事業分）
損益計算書(単位：円、消費税抜額)

個別事業名	＜建設局＞ 大阪城公園維持管理

項目	令和６年度
(1)売上高	0
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	0
広告宣伝費(ﾃﾞｼﾞﾀﾙｺﾝﾃﾝﾂ､ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ､ｻｲﾝ等)	426,915
管理委託費等	279,396,700
水道光熱費	34,955,383
通信費	478,118
備品費	0
消耗品費	1,162,213
修繕費	10,505,426
保守維持費	3,804,395
保険料	1,285,290
その他	140,069
＜上記の小計＞	332,154,509
改修費	10,961,300
減価償却費	3,027,176
【事業直属費計】	346,142,985
共通費	19,700,781
(4)販売費及び一般管理費	365,843,766
(5)営業損益（(3)－(4)）	▲ 365,843,766
雑収入(ﾗﾝﾆﾝｸﾞｺｰｽ整備､水道局給水ｽﾎﾟｯﾄ)	2,091,384
受取補償金(漏水過失水道代)	1,370,000
共通 雑収入等	5,688
①営業外収益　小計	3,467,072
支払利息相当額(ﾘｰｽ契約)	147,799
固定資産除却損失	4,352,692
共通費用	13,219
②営業外費用　小計	4,513,710
(6)営業外損益　総計(①－②)	▲ 1,046,638
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	▲ 366,890,404

個別事業名	＜建設局＞ 大阪城公園利用収益(野球場、行為許可、園地施設等)

項目	令和６年度
野球場	3,412,983
売店・自動販売機等 運営委託事業	165,491,710
露店･ｹｰﾀﾘﾝｸﾞｶｰ･催事等 委託事業	36,864,396
公園行為許可業務	9,727,453
御座船 運営委託事業	15,210,024
園内交通システム 運営委託事業	12,156,164
櫓公開事業	19,282,604
(1)売上高	262,145,334
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	262,145,334
野球場	4,582,642
売店・自動販売機等 運営委託事業	502,090
露店･ｹｰﾀﾘﾝｸﾞｶｰ･催事等 委託事業	3,575,106
公園行為許可業務	2,640,477
御座船 運営委託事業	128
園内交通システム 運営委託事業	9,360
櫓公開事業	23,821,053
公園占用使用料(大阪市)	15,201,489
修繕費	1,965,800
その他	0
＜上記の小計＞	52,298,145
改修費	1,750,000
減価償却費	246,142
【事業直属費計】	54,294,287
共通費	18,010,210
(4)販売費及び一般管理費	72,304,497
(5)営業損益（(3)－(4)）	189,840,837
雑収入	0
共通 雑収入等	5,201
①営業外収益　小計	5,201
支払補填金(園内交通大阪マラソン休業)	429,000
共通費用	12,086
②営業外費用　小計	441,086
(6)営業外損益　総計(①－②)	▲ 435,885
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	189,404,952

個別事業名	＜建設局＞ 西の丸庭園、豊松庵、迎賓館

項目	令和６年度
西の丸庭園	12,545,293
西の丸庭園(自主事業)	28,332,445
豊松庵	269,183
豊松庵(自主事業)	2,492,277
迎賓館　運営委託事業	30,923,090
(1)売上高	74,562,288
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	74,562,288
西の丸庭園	20,556,374
西の丸庭園(自主事業)	18,825,310
豊松庵	1,772,784
豊松庵(自主事業)	132,608
迎賓館　運営委託事業	2,970,286
修繕費	1,666,887
その他	0
＜上記の小計＞	45,924,249
改修費	10,048,600
減価償却費	0
【事業直属費計】	55,972,849
共通費	7,429,428
(4)販売費及び一般管理費	63,402,277
(5)営業損益（(3)－(4)）	11,160,011
雑収入	0
共通 雑収入等	2,145
①営業外収益　小計	2,145
固定資産除却損失	671,508
共通費用	4,985
②営業外費用　小計	676,493
(6)営業外損益　総計(①－②)	▲ 674,348
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	10,485,663

個別事業名	＜建設局＞ 駐車場

項目	令和６年度
城南バス駐車場 （臨時普通車含む）	306,232,731
大阪城公園駅前普通車駐車場	125,686,728
森ノ宮駅前駐車場	130,080,019
大阪マラソン実行委員会使用料	1,159,420
城南（バス） 95,229 台	
大阪城公園駅前 108,323 台	
森ノ宮 140,056 台	
(1)売上高	563,158,898
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	563,158,898
諸手数料（クレジットカード決済）	2,383,023
管理委託費等	44,621,900
水道光熱費	0
修繕費	346,820
保守維持費	0
保険料	444,030
その他	170,622
＜上記の小計＞	47,966,395
改修費	0
減価償却費	4,818,425
【事業直属費計】	52,784,820
共通費	35,056,532
(4)販売費及び一般管理費	87,841,352
(5)営業損益（(3)－(4)）	475,317,546
	0
共通 雑収入等	**10,123**
①営業外収益 小計	10,123
支払利息（リース契約）	0
固定資産除却損失	4
共通費用	23,524
②営業外費用 小計	23,528
(6)営業外損益 総計（①－②）	▲ 13,405
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	475,304,141

個別事業名	＜建設局＞ J0-TERRACE OSAKA

項目	令和６年度
Ⅰ期（A－Fテラス）店舗運営委託事業	201,430,504
直営オフィシャルショップ事業	36,896,101
Ⅱ期（Gテラス･ｷｬｯｽﾙｶﾞｰﾃﾞﾝ）運営委託事業	87,428,768
(1)売上高	325,755,373
直営オフィシャルショップ事業	957,360
(2)売上原価	957,360
(3)売上原価益（(1)－(2)）	324,798,013
販売促進費（広告宣伝・催事）	3,902,561
人件費	30,195,890
管理委託費等	81,888,431
水道光熱費	0
備品・消耗品・事務用品費	1,891,266
賃借料（備品レンタル等）	809,164
通信費	766,169
修繕費	1,233,600
保守維持費	318,403
保険料	2,240,745
その他	1,282,475
＜上記の小計＞	124,528,704
改修費	2,050,000
減価償却費Ⅰ期（ｼｮｯﾌﾟｲﾝﾌｫ含む）	3,615,999
減価償却費Ⅱ期ｷｬｽﾙｶﾞｰﾃﾞﾝ	27,333,113
【事業直属費計】	157,527,816
共通費	27,560,626
(4)販売費及び一般管理費	185,088,442
(5)営業損益（(3)－(4)）	139,709,571
雑収入、施設負担金	688,091
受取違約金（中途解約）	1,072,440
	0
	0
共通 雑収入等	**7,958**
①営業外収益 小計	1,768,489
支払利息相当額（リース契約）	0
雑損失	50,885
固定資産除却損失	2
共通費用	18,494
②営業外費用 小計	69,381
(6)営業外損益 総計（①－②）	1,699,108
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	141,408,679

個別事業名	＜建設局＞ MIRAIZA OSAKA-JO（旧第四師団司令部庁舎）

項目	令和６年度
店舗運営委託事業	347,151,615
自販機売上手数料	1,066,152
(1)売上高	348,217,767
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	348,217,767
販売促進費（広告宣伝・催事）	1,583,900
人件費	11,306,544
管理委託費等	67,003,277
水道光熱費	5,507,337
備品・消耗品・事務用品費	2,697,162
賃借料（小額備品リース・レンタル料）	1,285,340
通信費	988,360
修繕費	3,341,100
保守維持費	130,105
保険料	2,004,710
その他	1,332,733
＜上記の小計＞	97,180,568
改修費	1,754,801
減価償却費	42,853,610
【事業直属費計】	141,788,979
共通費	27,888,810
(4)販売費及び一般管理費	169,677,789
(5)営業損益（(3)－(4)）	178,539,978
施設負担金	0
受取保険金	0
	0
共通 雑収入等	**8,053**
①営業外収益 小計	8,053
共通費用	18,714
②営業外費用 小計	18,714
(6)営業外損益 総計（①－②）	▲ 10,661
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	178,529,317

個別事業名	＜建設局＞ 森ノ宮噴水エリア（噴水前3店舗）

項目	令和６年度
噴水前3店舗運営委託事業	32,952,000
(1)売上高	32,952,000
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	32,952,000
広告宣伝費（催事費）	0
管理委託費等	0
修繕費	0
消耗品	728,500
保険料	230,820
その他	0
＜上記の小計＞	959,320
改修費	0
減価償却費	658,680
【事業直属費計】	1,618,000
共通費	1,967,557
(4)販売費及び一般管理費	3,585,557
(5)営業損益（(3)－(4)）	29,366,443
	0
共通 雑収入等	568
①営業外収益　小計	568
共通費用	1,321
②営業外費用　小計	1,321
(6)営業外損益　総計（①－②）	▲ 753
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	29,365,690

個別事業名	＜建設局＞ 屋内音楽堂（クールジャパンパーク）

項目	令和６年度
劇場運営委託事業	143,760,000
(1)売上高	143,760,000
(2)売上原価	0
(3)売上原価益（(1)－(2)）	143,760,000
広告宣伝費	0
保険料	792,570
その他	0
＜上記の小計＞	792,570
改修費	0
減価償却費	0
24668094	
【事業直属費計】	792,570
共通費	8,227,232
(4)販売費及び一般管理費	9,019,802
(5)営業損益（(3)－(4)）	134,740,198
	0
共通 雑収入等	2,376
①営業外収益　小計	2,376
共通費用	5,521
②営業外費用　小計	5,521
(6)営業外損益　総計（①－②）	▲ 3,145
(7)当年度損益（(5)＋(6)）	134,737,053

個別事業名	＜経済戦略局＞ 大阪城天守閣

項目	令和６年度
天守閣　観覧料等	1,238,546,723
天守閣　荷物預り料	1,625,370
天守閣　収蔵品写真使用料	3,471,933
天守閣　図録等頒布収入	18,066,847
天守閣　兜・陣羽織試着体験料	36,662,593
天守閣　ミュージアムショップ	239,657,324
天守閣　運営協賛金(広告料)	0
有料入館者　2,342,375 人	
無料入館者　317,361 人	
合計　2,659,736 人	
(1)売上高	1,538,030,790
図録等頒布収入　棚卸販売原価	724,101
ミュージアムショップ　棚卸販売原価	3,141,360
(2)売上原価	3,865,461
(3)売上原価益((1)－(2))	1,534,165,329
広告宣伝費	9,961,297
人件費	96,987,266
諸手数料(Webﾁｹｯﾄ販売、振込、ｸﾚｶ電子決済等)	40,191,097
管理委託費等	265,090,934
水道光熱費	37,374,212
通信費	1,903,833
備品・消耗品・事務用品費	43,354,662
賃借料(小額ﾘｰｽ・ﾚﾝﾀﾙ)	4,342,581
公園占用使用料(大阪市)	106,364
修繕費	2,769,991
保守維持費	3,589,389
その他	2,905,002
＜上記の小計＞	508,576,628
改修費	20,522,151
減価償却費	2,649,568
【事業直属費計】	531,748,347
共通費	118,021,804
(4)販売費及び一般管理費	649,770,151
(5)営業損益((3)－(4))	884,395,178
雑収入	613,991
補助金助成金(屋内消火栓ポンプ更新)	5,460,000
大阪市事業の代行費用(消費税含む)　(内訳は下記)	175,840,280
共通 雑収入等	34,080
①営業外収益　小計	181,948,351
雑損失	528,835
大阪市事業の代行費用(消費税含む)　(内訳は下記)	175,840,280
固定資産除却損失	9
共通費用	79,195
②営業外費用　小計	176,448,319
(6)営業外損益　総計(①－②)	5,500,032
(7)当年度損益((5)＋(6))	889,895,210

大阪市事業の代行費用の内訳(消費税含む)

① 1号,2号エレベーター更新費用　99,000,000 円
② 3号エレベーター更新費用　53,466,380 円
③ シアタールーム改修費用　14,718,000 円
④ 豊臣期大坂城3DCG制作費用　8,655,900 円

個別事業名	＜教育委員会事務局＞ 大阪城音楽堂

項目	令和６年度
音楽堂　利用料	36,737,291
付帯設備使用料	10,157,122
ミーティングルーム使用料	496,309
音楽堂利用キャンセル料(申込金没収)	624,200
自動販売機　運営委託事業	776,216
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル　ﾁｹｯﾄ収入)	84,546
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル協賛金収入)	5,240,000
(1)売上高	54,115,684
主催事業(大阪城音楽堂フェスティバル)	7,106,064
(2)売上原価	7,106,064
(3)売上原価益((1)－(2))	47,009,620
人件費	23,028,280
管理委託費等	24,107,100
水道光熱費	2,761,363
通信費	229,241
備品費	1,774,736
消耗品費・事務用品費	782,558
賃借料(小額ﾘｰｽ・ﾚﾝﾀﾙ)	238,350
修繕費	1,246,080
保守維持費	405,000
その他	160,301
＜上記の小計＞	54,733,009
改修費	10,374,000
減価償却費	22,794
【事業直属費計】	65,129,803
共通費	7,191,318
(4)販売費及び一般管理費	72,321,121
(5)営業損益((3)－(4))	▲ 25,311,501
雑収入	0
	0
共通 雑収入等	2,077
①営業外収益　小計	2,077
共通費用	4,825
②営業外費用　小計	4,825
(6)営業外損益　総計(①－②)	▲ 2,748
(7)当年度損益((5)＋(6))	▲ 25,314,249

４．大阪城天守閣にかかる事業報告書

昭和６年（1931 年）11 月７日に大阪市民の寄付によって復興された大阪城天守閣は、大阪はもとより日本の文化、観光のシンボルという特徴を備えた博物館施設として歩みを続け、今日に至っています。

令和６年度（2024 年度）は、訪日外国人旅行者の需要が非常に好調に推移し、入館者数を押し上げました。入館者の日本人と外国人の比率は 25:75 になっています。昨年より事前購入できる WEB チケットを推奨した結果、時間帯によっては当日券売機同様に WEB チケットでの入場が集中して待ち列が出来ることもありました。そのため列整理の鉄柵等の整備や暑さ対策のテント、ミスト設置を実施しました。顧客属性としては、以前は多かった中国からのお客様が令和６年度は回復基調になりました。

大規模な設備更新工事として閣内１号機２号機エレベーター及び閣外３号機エレベーターの更新工事を休館することなく実施しました。併せて豊臣石垣館（令和７年４月開館）開館準備業務を行いました。

以上の状況の中、本年度の大阪城天守閣入館者数は 2,659,736 人となり、前年度（令和５年度 2,402,157 人）比では 257,579 人増（10,7%増）となりました。

個別の事業実施状況については、以下の通りとなります。

１．資料の収集、保管事業

本年度は「豊臣秀吉画像（古澗慈稽賛）」、「文禄・慶長の役図屏風」、「世界図・日本図扇面」など６件の購入（大阪市）、「加藤清正画像」、「豊臣大坂城本丸図写」など 12 件の寄贈により資料を収集しました。高い資料的価値と展示効果を有するこれらの資料を収集・管理する学芸員の業務に協力しました。

２．展示事業

（１）特別展

①「高台院―天下人秀吉に連れ添った伴侶―」（令和６年３月 23 日～５月６日）

概要『秀吉の妻となった高台院は、家族や家臣団をたばねることや、政治向きのことなどで、独自の大きな役割を果たした。秀吉と死別してからは、京都に住んで亡夫の冥福を祈る一方、大坂城と連携しながら豊臣家存続のために尽力した。その没後 400 年を記念して開催した本展では、高台院ゆかりの高台寺（京都市東山区）の特別協力を得て、遺品や関連資料により彼女の活動を紹介した。』

令和６年度中(36 日間)の入館者は、311,999 人（１日平均約 8,667 人）でした。

（２）テーマ展

①「上方役者絵にみる歴史劇」(令和６年 10 月 11 日～11 月 24 日)

概要：『江戸時代、歴史上の出来事は歌舞伎のなかで華やかに演出され、大衆をおおいに楽しませた。歌舞伎は錦絵にも描かれ、愛好された。上方（大坂や京都）では熱烈な歌舞伎ファンが錦絵の絵師となり、上方独自の役者絵を発展させた。上方の役者絵は歴史劇をどのように描いたのか。またどのような歴史劇が大衆の心をつかんだのか。本展では魅

力あふれる上方役者絵をご覧いただくことで、ひとびとを夢中にさせた歴史劇の世界を紹介した。』

令和６年度中(45 日間)の入館者は、367,791 人（１日平均約 8,173 人）でした。

②「大坂城再築」(令和７年３月 20 日～５月６日)

概要『豊臣は大坂夏の陣で徳川に敗れて滅亡し、豊臣の大坂城は町もろともに戦火に焼き尽くされた。元和５年（1619)、徳川幕府第２代将軍秀忠は大坂を訪れ、大坂城の再築を命じた。その工事は約 10 年の歳月をかけて行われた幕府の一大事業で、秀忠の並々ならぬ決意のほどがうかがえる。本展では、豊臣の大坂城や大坂の町にも注目しながら、大坂城再築がどのようにして進められたのか、徳川の大坂城がどのように管理されていたのか、新収蔵資料をまじえて探った。』

令和６年度中(12 日間)の入館者は、125,716 人（１日平均約 10,476 人）でした。

（３）企画展示

２ヶ月を目途に文化財展示を全面的に更新し、そのつど３階・４階のフロアごと、新しいテーマの展示を立案しました。

本年度は、「戦国の合戦」、「神様を、おもてなしっ～描かれた祭りの風景～」、「豊臣水軍―海で躍動した武将たち―」、「武士といくさ道具」、「Osaka Castle Fashion Week！～戦国のよそおい～」、「武士の世の「きまり」」、「ドキュメント 1582 年」「豊臣秀頼があゆんだ時代」の計８本の企画展示と、夏の展示「燃える！　大坂城史」を開催しました。

３．調査・研究事業

展示・普及事業の基礎として学芸員が実施する調査研究活動について側面的な協力を行いました。

４．教育・普及事業

① 収蔵品や関連資料の写真を作成管理し、公共機関や研究者、出版・放送関係機関等からの掲載や複製作成、商品化の要望に応じ積極的に提供することで、資料の普及に努めました。写真資料の提供数は 341 件 1,096 点におよびました。

② 他の博物館施設等からの文化財貸出依頼に対する出品や、展覧会の企画や展示指導等に関する特別協力依頼に応じました。

③３階図録頒布コーナーについては、売上冊数 52,519 冊ならびに売上金額 19,873,520 円において、2015 年以降の指定管理受託後、最高の数値となりました。

④ 館内の兜・陣羽織・小袖のレプリカ試着体験コーナーは、年間利用者数 70,661 人となり過去最高を記録し、昨年度比約約 1.5 倍(2023 年度利用者数 48,142 人)となりました。利用者数の大きな増加に対応するため、接客スタッフの数をふやしてサービスにつとめました。

⑤ 「重要文化財 大阪城の櫓 YAGURA 特別公開」との連携

令和６年度、天守閣セット券による観覧は 18,694 人となり、前年度を 790 人を下回る結果となりました。

５．学校や市民・各種団体等との連携に関する事業

（１）学校や各種団体等との連携事業

①「第 53 回大阪城絵画展」（令和７年１月２日～１月 31 日）

大阪の将来を担う幼稚園児・小学生・中学生が大阪城を大阪の誇りに思い、憩いの場としてより一層親しむと同時に、大阪の歴史・文化についての理解を深めることができるよう、大阪市内の幼稚園、小・中学校と連携し、大阪城の絵画を募集して入選作品を展示しました。（応募作品数 609 点、うち入選作品数 30 点）また、表彰式については大阪歴史博物館内の講堂にて開催しました。

② 地域・市民団体や企業、大阪城公園内および周辺イベント(歴史リアル謎解きゲームなど)と連携し、企画協力や相互広報・相互入場割引などを実施しました。

③「太閤なにわの夢募金」への協力

昨年度同様、実行委員会事務局運営に参加し、主に出納業務を行いました。

④ 中学生職場体験学習受入れ

例年より多くの職場体験受入れ依頼があり、新期受け入れ３校を含む依頼のあった５校の中学校の職場体験学習を受け入れました。

５月 28 日、29 日大阪市立蒲生中学校２名（新規受入れ）。10 月 24 日、25 日大阪市立住之江中学校２名（新規受入れ）。11 月７日、８日大阪市立東中学校３名。11 月 14 日、15 日大阪市立北稜中学校２名（新規受入れ）。11 月 28 日、29 日大阪市立相生中学校３名。

（２）地域との連携

① 中央区民まつりに協賛・広告掲載するなどより多くの集客に努めた。

② 大阪義士会「大阪義士会子ども四十七士」は、主催者からコース変更の通知があり、表敬訪問受入はございませんでした。

③ 薩摩義士ゆかりの地を参詣する関ケ原戦跡踏破隊（関ケ原戦跡踏破隊実行委員会）は、令和６年８月４日に大阪城参拝、館長（代行　当館学芸員）管理部２名にてお迎えしました。酷暑の中、予定通りのお時間に無事ご到着後、天守閣内をご観覧いただきました。

（３）他の博物館等との連携

① 博物館学実習として令和６年７月 29 日から８月２日までの５日間にわたって、９大学から 10 人の実習生を受け入れました。

②全国城郭管理者協議会への参加、および加盟城との協力連携

【令和６年度全国城郭管理者協議会参加状況】

〇総　会(第 60 回)：開催城・岡山城

開催年月日・令和６年７月１日(月)、２日(火)

〇研修会(第 59 回)：開催城・島原城

開催年月日・令和６年 11 月 19 日(火)、20 日(水)

〇役員会(第 60 回)：開催城・松本城

開催年月日・令和７年２月 13 日(木)、14 日(金)

【加盟城郭との協力連携】

○小田原城を管理している一般社団法人小田原市観光協会からの依頼で、現場レベルの情報交換会を大阪城天守閣内２階の会議室で実施しました。

開催年月日：令和６年 12 月 11 日(水)　10:30～12:00

参　加　者：小田原城 29 名、大阪城３名(改札・インフォ責任者、副責任者、上田)

内　　容：団体対応、クーポン等割引対応、外国人対応、スタッフ研修等、災害時の対応、非常時対策、混雑時の対応、レジシステムとバックヤード作業

③日本博物館協会・関西博物館連盟との協力連携

④大阪歴史博物館との連携〔天守閣・歴博セット入場券（29,318 枚販売)〕

セット券の有効期間が購入日から３ヵ月であるため、令和７年４月１日から天守閣の入館料が改定されることや、豊臣石垣館も含めた一体施設となることを鑑みて、双方で令和６年 12 月 27 日をもって販売を中止することとなりました。

⑤他の博物館、大学、学校、学会その他国内外の関係機関との協力連携

博物館協会キャンパスメンバーズへの参画（４校　計 1,638 人入館）等

⑥ 「ねね様 400 年恩忌実行委員会／事務局：高台寺」との連携

「印で結ぶ絆めぐりスタンプラリー」（令和４年 10 月１日～令和７年９月 30 日）

豊臣秀吉正室・おねの 400 年遠忌の機運醸成のため、日本各地にある、おね（ねね様）ゆかりの地を地区（エリア）ごとに分け、各エリア３～４ヵ所で行うスタンプラリー企画に協力し、参加者への押印および達成者へのプレゼントお渡しの対応を行っています。

⑦近畿大学総合社会学部 村松ゼミによる「大阪城・超ランドマーク化計画」への協力

近畿大学総合社会学部 総合社会学科 社会・マスメディア系専攻 村松ゼミ（村松秀教授）の学生が、研究の一環として「大阪城・超ランドマーク化計画」プロジェクトを立ち上げ、大阪市内から大阪城（天守閣）を実際に見ることができる場所を調査して位置情報や画像などをまとめ、こうした成果を発表する場として、WEB サイトと Instagram を公開しました。学生に対して館長による大阪城の歴史に関するレクチャーなどを行いました（令和６年７月 19 日)。

⑧大阪Ｉゾンタクラブから車椅子寄付

同クラブの 60 周年記念事業の一環として天守閣をはじめ、公園内の各施設に合 15 台ご寄付頂きました。

６．情報発信、広報宣伝

大阪を代表する文化・観光施設にふさわしいテーマ展及びイベント等を実施するとともに、ホームページ(訪問者数 161 万件/年・ページビュー数 302 万件/年)・ポスター・チラシ・リーフレット（日本語、韓国語、中国繁体字、中国簡体字、英語の各言語別及び子ども向け）・マスメディア等をとおして情報発信・広報宣伝を行いました。

令和７年４月１日からの開館時間・入館料の変更と、大阪城 豊臣石垣館のオープンに合わせて、通年ポスターを一新しました。**大阪城の石垣に興味を持ってもらい、大阪城とゆかりの地の回遊による歴史観光の活性化と誘客につなげるため、「大阪城ゆかりの地マップ③　大坂城の石垣編」を発行し、令和６年９月 14 日から配布を開始しました。**

大阪城　豊臣石垣館のオープンに併せて、大阪城天守閣ホームページ内に石垣館のページを追加しました。

取材受入れは35件、大阪市を通じての報道発表は７件、観光雑誌等の刊行物への天守閣情報の掲載（写真提供および記事校正）は165件（記事校正117件／写真貸出48件）実施しました。

１月以降は、大阪デスティネーションキャンペーンや豊臣石垣館のオープン、大阪・関西万博関連の情報掲載が増え、それぞれのイベントに対する注目度の高さがうかがえました。

７．施設、設備の良好な維持管理

改札・案内・警備・清掃・昇降機の運転業務を業務委託により実施するとともに設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

また、改修や設備更新の主な実施内容は以下の通りです。

・４階冷水器修理　（令和６年　４月）…　修繕費
・天守閣小動物侵入対策　（令和６年　５月）…　修繕費
・自動制御機器用バッテリーの交換　（令和６年　５月）…　修繕費
・館内各フロアWi-Fi環境構築　（令和６年　５・１０月）…　改修費・備品費
・東事務所エアコンアラーム修理　（令和６年　６月）…　修繕費
・ベンチの座面張替　（令和６年　６月）…　修繕費
・ベビーキープの背クッション交換　（令和６年　６月）…　修繕費
・天守閣小動物侵入対策（追加）　（令和６年　６月）…　修繕費
・空気調和機活性炭フィルタ取替　（令和６年　６月）…　修繕費
・改札石段部ドライミスト設置　（令和６年　７月）…　雑費・リース料
・天守閣中２階空調配管保温補修工事　（令和６年　７月）…　修繕費
・閣内エレベーター改修工事　（令和６年　７・１０月）…　大阪市負担
・紙幣計算機の新紙幣対応プログラム更新　（令和６年　８月）…　修繕費
・天守閣４階、５階床補修　（令和６年　９月）…　修繕費
・館長室エアコン修理　（令和６年　１０月）…　修繕費
・１階ショップエアコン修理　（令和６年　１０月）…　修繕費
・大阪城入場ゲート修繕工事　（令和６年　１０月）…　修繕費
・東事務所エアコン01アラーム修理　（令和６年　１１月）…　修繕費
・リモコンスイッチ交換工事　（令和６年　１１月）…　改修費
・1Fリモート盤受変電系統ＵＰＳバッテリー交換（令和６年　１１月）… 修繕費
・7階「からくり太閤記」及び
　「早わかり大阪城史」モニター修理（令和６年１２月）…　修繕費
・天守閣３号機エレベーター更新工事に伴う火災信号工事　（令和６年　１２月）…改修費
・閣外エレベーター更新工事　（令和６年　１２月）…　大阪市負担
・防犯システム改修工事　（令和６年　１２月）…　改修費
・屋内消火栓用ポンプ更新工事　（令和６年　１２月）…　改修費・文化庁補助金
・電話交換機入替　（令和６年　１２月）…【PMO資産】減価償却費
・展示室空気調和機活性炭フィルタ取替　（令和７年　２月）…　修繕費
・自動券売機チケットプリンタ部品交換　（令和７年　２月）…　修繕費
・自動券売機入館料変更への対応　（令和７年　２月）…　修繕費

・シアタールーム改修工事　　（令和７年　３月）…　大阪市負担
・救護室・宿直室エアコン取替工事　　（令和７年　３月）…　改修費

８．大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

大阪城天守閣ミュージアムショップの運営

①売上について

令和６年４月１日～令和７年３月 31 日　　「商品販売金額（税抜）571,507 千円」

（自販機飲料や商品発送手数料の売上は除く）（前年度比 1.17%）

過去最高の販売金額となり、考えられる主な要因としては以下の通りです。

・天守閣ミュージアムショップ・客数の増加(前年度比 1.15%)
・物価上昇に対応した商品価格の改定
・円安効果による海外のお客様の購入単価の上昇
・キャッシュレス決済連動のＰＯＳレジを使用したスピードのある顧客サービスの維持
・大阪城オリジナル商品の販売強化　など

②オリジナル商品(雑貨)について

【登閣証・大阪城切り絵カード】販売

令和４年３月に通年販売を開始した【登閣証】は今年度もお客様に好評をいただきました。また、令和６年８月下旬から販売を開始した【大阪城切り絵カード】も、【登閣証】とともに多数購入いただきました。この商品は、天守閣ミュージアムショップ限定のオリジナル商品で、黒色と金色を基調に大阪城を切り絵で表現しています。(単価税込 1,000 円)

【登閣証】令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日　販売枚数 55,893 枚(前年度比 1.07%)

【大阪城切り絵カード】令和 6 年 8 月 28 日～令和 7 年 3 月 31 日　販売枚数 4,704 枚

③　オリジナル商品(食品)について

食品についても大阪城オリジナル商品の販売を強化しました。

【金箔まんじゅう】令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日　販売個数 9,351 個

(前年度増加比 1.79%)

④【ガシャポン】について

【光る大阪城】【野望(武将のフィギュア】【家紋】3 種類のガシャポンは、今年度も国内外を問わずお客様に好評をいただき、過去最高の販売金額となりました。

「商品販売金額（税抜）16,477 千円」(前年度比 1.14%)

【光る大阪城(単価税込 500 円)】令和６年４月１日～令和７年３月 31 日販売個数 13,764 個

【野望(単価税込 400 円)】　令和６年４月１日～令和７年３月 31 日　販売個数 12,489 個

【家紋(単価税込 300 円)】　令和６年４月１日～令和７年３月 31 日　販売個数 20,823 個

大阪城へお越しのお客様に楽しんでいただけるよう、ニーズに合った商品の提供に努め、販売増につなげました。

9.その他

（1）特別な取り組みや対応

① 消防訓練の実施および表彰

・令和６年６月 24 日に、大阪消防振興協会より２人派遣され、VR ゴーグルを使用して、火災現場での煙の広がりを体験し、セルフ・レスキューについてご指導頂きました。

・文化財防火デー（毎年１月 26 日）を意識して、令和７年１月 29 日に、地域消防の中央消防署と合同訓練をしました。自衛消防隊は、「通報訓練」「避難訓練」「救護訓練」「消火訓練」「文化財搬出訓練」など総合的な訓練を実施しました。（訓練風景は NHK ニュースで報道頂きました。）

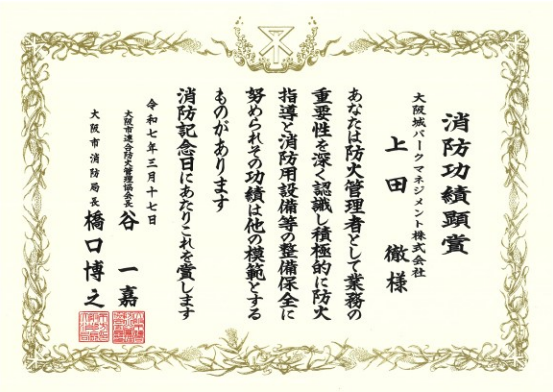
○１１９番通報

○水消火器による消火訓練

○応急救護

○避難誘導ならびに文化財の搬出

・令和７年３月 17 日の消防記念日表彰式にて**消防功績顕賞**を頂きました。



消防功績顕賞

大阪城パークマネジメント株式会社
上田　徹　様

あなたは防火管理者として業務の重要性を深く認識し積極的に防火指導と消防用設備等の整備保全に努められその功績は他の模範とするものがあります

消防記念日にあたりこれを賞します

令和七年三月十七日

大阪市連合防火管理協会長　谷　一嘉

大阪市消防局長　橋口博之

（２） 開館時間の延長

春季　令和６年４月１日（月）～４月７日（日）：１時間延長

実施日数・・・・・・・・７日間

期間中の入館者数・・・・72,526 人（１日平均 10,360 人）

開館延長部分の入館者数・4,369 人（１日平均 624 人）

GW　令和６年４月 27 日（土）～５月６日（月）：１時間延長

実施日数・・・・・・・・10 日間

期間中の入館者数・・・・90,970 人（１日平均 9,097 人）

開館延長部分の入館者数・5,154 人（１日平均 515 人）

夏季　令和６年７月 27 日（土）～８月 31 日（土）：２時間延長

実施日数・・・・・・・・36 日間

期間中の入館者数・・・・259,582 人（１日平均 7,210 人）

開館延長部分の入館者数・19,689 人（１日平均 546 人）

春季　令和７年３月 22 日（土）～３月 31 日（月）：１時間延長

実施日数・・・・・・・・10 日間

期間中の入館者数・・・・105,858 人（１日平均 10,585 人）

開館延長部分の入館者数・5,052 人（１日平均 505 人）

③ 閣内エレベーター改修工事期間中の改札前券売機待ち列に対する熱中症対策

閣内２号機（１階～８階）：令和６年６月８日（土）～７月 23 日（火）【46 日間】

閣内１号機（１階～５階）：令和６年９月５日（木）～10 月 19 日（土）【45 日間】

予め、ホームページや公園内に看板を設置するなどの告知を行い、２期に分けて閣内エレベーター工事を実施しました。

工事期間中はエレベーターの待ち列がいつも以上に長くなることを予想して、熱中症対策のテントを令和６年６月８日（土）から 10 月 19 日（土）まで４ヵ月以上設置しました。

④閣外３号エレベーター改修工事期間中の車椅子補助業務

令和６年 11 月５日（月）から 12 月 14 日（土）までの 40 日間、天守閣改札から天守閣入口までのルートが階段のみとなるため、車椅子をお使いの方や階段の昇降が困難な方のうち希望者を対象に、昇降補助を行いました。

期間中に補助させていただいた車椅子、杖歩行者、歩行困難者は 290 名で１日平均約７名でした。

◇階段補助利用者：　２９０人（１日平均７.25 人）

・手動車いす　：１７８人（６１％）

・簡易電動車いす：　２１人（７％）

・電動車いす　：　２１人（７％）

・杖歩行　：　２５人（９％）

・歩行器　：　１０人（４％）

・歩行　：　３５人（１２％）

⑤大阪城　豊臣石垣館オープン準備

当初10月から建物管理が始まる予定であったが、大幅な工事の遅れから12月からとなりました。これ以降も、大阪市発注の基本コンテンツ制作が、令和７年２月末まで要したため、日中の警備スタッフ立哨業務の追加や、オープン準備工事や必要人員手配などが後手に回るなどがありました。

準備業務としては、以下を実施しました。

・NTT光回線　５回線の敷設工事
・LAN配線工事および監視カメラPC導入
・放送設備工事および遠隔監視設備工事
・①電話設備購入②電話設備設置工事③サーバーラック設置
・AED購入
・石垣館でのチケット着券システム構築および天守閣側とのシステム連携
・チケット購入列および入館待ち列整理用のためのスチールフェンスを設置
・チケット券売機の2025年4月以降料金対応プログラム改修（券種追加、マスタ登録など）
・石垣施設のエントランスルームWi-Fiアンテナ設置
・２０２５年４月からの基本情報変更に伴う改札まわりの看板表記内容変更
・本丸内列整理および館内整理のための看板サイン
・大阪城天守閣　料金改定・営業時間変更の園地看板設置費用
・石垣館のリーフレット作成（言語翻訳含む）
・エントランスホール改札台購入
・天守閣ホームページに石垣館情報を掲載　など

⑥ 大阪城　豊臣石垣館オープニングセレモニーおよび内覧

令和７年３月15日(土)、雨天のため当初予定していた石垣館前広場ではなく、エントランスルームにて14時から14時30分にかけて、横山大阪市長をはじめ、21名にご列席頂きセレモニーを実施しました。当日の様子は、読売新聞オンライン、ABCニュース、NHK NEWS WEBなどで報道されました。

また、翌週の令和７年３月17日(月)から３月23日(日)まで、「太閤なにわの夢募金」寄付者に対して大阪市よりご案内のはがきを送付し、内覧のご招待を行いました。この間も含め、開館（令和７年４月１日）後の運営を見据えて現地での研修や人員配置を行い運営しました。

（２）来館者サービスの向上

① 身体障がい者や高齢者等社会的弱者など、さまざまな方がより安全に利用できるよう、設備等の定期的な保守点検を実施し安全で快適な施設の維持管理に努めました。

② １階インフォメーションで貸し出している４ヶ国語（日本語・英語・中国語・韓国語）対応の音声ガイダンスは引き続き、感染予防対策を行いながら貸出を行いました。音声ガイドコンテンツ拡充業務については、新収蔵品を含む天守閣復興100周年にむけ、再建当時の資料コンテンツも選定し40点×４語を制作しました。

③ 文化財展示解説などの外国語表記や音声合成アプリを活用し館内放送の多言語化に取り

組み、より聞き取りやすい館内案内の充実を図りました。

④　入館者の増加(混雑)対策及び観覧者マナーの改善策

改札まわりの混雑や人流整理のため、アルミバリケードの設置、大型の看板の設置

⑤　人権研修を２回実施。

令和６年６月に、人事院のホームページにあったパワーハラスメントに関する You Tube 動画を題材として学びました。下期は、人権啓発強化月間で 12 月に、厚生労働省のホームページより、上期同様 You Tube 動画からメンタルヘルスについて学びました。

⑥　個人情報の開示・訂正・利用停止などの手続き専用ダイヤルの継続、および周知文書「お客さまの個人情報のお取り扱いについて」の館内４箇所への設置を継続。（改札・インフォメーション・１階ミュージアムショップ・２階東事務所）

⑦　夏季の避暑対策として改札から天守閣内への階段通路にドライ型ミストを設置。

〔令和６年７月１日～９月 30 日〕。

⑧　落とし物、迷子等のご案内の際の多言語対応として、平成 31 年度より正式導入したタブレット端末を用いて多言語対応の定型文を使用した館内放送アプリの活用を継続。

（３）利用者満足度の把握・利用促進策

①　満足度調査の実施

大阪城天守閣入館者を対象に団体客・個人客の発地や大阪城の認知度、情報源、満足度などの来場者調査を令和６年 10 月 25 日～10 月 27 日に実施しました。

②　苦情への対応等

各担当で受けた苦情や要望等をメールや連絡会議等を通じ常に情報共有し、改善に役立てました。

③　施設利用促進への反映

大阪のシンボルである大阪城天守閣に、国内外から利用促進・誘致宣伝策として、次の事業を行いました。

・大阪城公園で開催されるイベントとの連携
・季節に応じた自主事業によるイベント開催
・諸団体実施の内外へのプロモーションへの参加や提携
・大阪城天守閣開催事業のプレスリリースや大阪市・区ほか関係団体の情報発信媒体、観光雑誌等への情報提供、交通機関等と連携した広報・宣伝
・ホームページの随時更新によるイベント・展示等の情報発信
・ネットを利用したチケット販売は 583,890 人となり、前年度より 371,883 人増となり大幅に増加。
・大阪市高速電気軌道㈱（Osaka Metro）、西日本旅客鉄道㈱、京阪電気鉄道㈱、大阪水上バス等交通機関との連携による入場割引、企画チケットの取扱い実施。〔入館者数 73,450 人〕
・旅行会社等との観光券やクーポンの取り扱い契約やオプションサービス企画への参画による集客促進〔入館 96,519 人〕
・６月から運営会社が大阪観光局からスルッと関西にかわった大阪周遊パスの入館者は 363,981 人となり、前年度より 151,714 人の減少となりました。移行時の２日券休止や、実券からスマートフォン画面の提示に切り替わるなど、手続きの変更・煩雑さも影響し

たものと思われます。

（4）　自主事業

大阪城天守閣前で行うイベントでは、特に大阪城に歴史的なつながりの多い内容を体験してもらえる内容を実施してきました。秋まつりは、令和７年度にオープンする石垣館を意識し、瀬戸内地方のゆかりの地と連携したプログラムとし、実際に大坂城築城当時の石引き体験などを来園者・来館者のかたにも体験いただきました。

①季節ごとの集客イベント

a.「大阪城の七夕～天守閣で願いをこめて 2024～」（令和６年７月５日～７月７日）
小天守に笹を設置し、入館者に願い事を書いた短冊を飾っていただきました
（各日先着 2000 人）

b.「大阪城の秋まつり 2024　はるか瀬戸内の島々と大阪城をつなぐ石垣物語」
（令和６年 11 月９日・11 月 10 日）

・北木島石切り唄
・石割体験
・○×クイズ
・修羅引き体験
・ゆかりの地魅力展［笠岡市、丸亀市、小豆島町、土庄町］
・「豊臣石垣プロジェクト PR ブース」

c.「大阪城天守閣の満 93 歳」を記念して登閣証明書を配布
令和６年 11 月７日にお越しの方に先着で登閣証明書をお渡ししました
（配布数：8000 枚／準備数：8000 枚）。
当日は 19 時、20 時、21 時から、それぞれ約３分間特別プログラムによるカラーライトアップを実施しました。

d.「ちょろけんと大神楽」（令和７年１月２日・１月３日）

・ちょろけん（東西屋社中）
・大神楽の披露（豊来家社中）

e.「桜色ライトアップ」
さくらの開花発表日に「桜色」ライトアップを実施しました。
（令和７年３月 27 日）

②　観光 PR 出店

a.「大阪お城フェス 2024」【大阪市】（令和６年８月 10 日～12 日）
入場者数：3 日間合計　7,371 人
協力：大阪城パークマネジメント
配布物：石垣公開施設パンフレット、なにわの夢募金案内、天守閣展示、櫓公開総合リーフレット(各 2,500 部)
物販：図録「豊臣大坂城史」「天女の島」、大坂城築城丁場割図、石垣タオル、ピンバッチなど（売上 142,700 円）
石垣募金：募金協力者にメダルを進呈（合計 150,000 円）

b.「お城 EXPO2024」【横浜市】（令和６年 12 月 21 日～22 日）

入場者数：２日間合計　20,754 人

配布物：石垣公開施設パンフレット、なにわの夢募金案内、天守閣展示、櫓公開、オンラインショップ、迎春イベントチラシ、総合リーフレット(各 2,500 部)

物販：図録「豊臣大坂城史」「描かれた大坂城・写された大阪城」大阪城築城丁場割図、クーピーペンシル、秀吉陣羽織てぬぐいなど（売上 144,900 円）

石垣募金：募金協力者にメダルを進呈（合計 154,000 円）

５．駐車場にかかる事業報告書

令和６年度も引き続き城南バス駐車場及び大阪城公園駅前駐車場、森ノ宮駐車場の運営を行いました。訪日外国人旅行者の高い需要に支えられバス駐車場の売上は前年比 121%となり過去最高の売上を達成しました。また森ノ宮駐車場は桜シーズン等には入場待機列が森ノ宮交差点に影響を与える場合もあった為、令和６（2024）年１月～２月に改修工事を行い、駐車台数は 100 台から 143 台に増やしました。その結果、森ノ宮駐車場については過去最高の売上となりました。一方で大阪城公園駅前駐車場は令和５年７～９月は太陽の広場でさくらサーカスによる長期イベント開催、又令和６年２月は森ノ宮駐車場改修工事による利用者の増加がありましたが、令和６年夏は太陽の広場でイベントが無かった結果、前年を下回る売上となりました。普通車駐車場全体の売上では、前年比で約２%の微増となり、過去最高の売上となりました。

その他、新紙幣に対応するために、精算機の更新を実施しました。

令和６年度駐車場利用用状況

（税別、千円以下四捨五入）

	森ノ宮駐車場		大阪城公園駅前駐車場		城南バス第１駐車場		城南バス第２駐車場	
	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)	台数	金額(千円)
４月	17,669	15,704	12,527	13,339	6,038	18,164	4,097	14,600
５月	12,265	11,564	10,131	11,149	5,082	15,032	3,481	12,900
６月	9,072	8,884	7,398	9,546	4,992	14,286	3,519	13,033
７月	8,582	8,159	7,155	8,911	4,408	12,170	2,921	11,111
８月	11,800	11,423	9,408	11,545	3,942	11,129	2,664	10,555
９月	10,028	9,659	8,894	10,852	3,905	10,762	2,572	9,772
10月	10,636	9,611	8,365	9,784	5,608	16,402	3,744	13,896
11月	13,712	12,923	11,774	12,713	5,641	17,326	4,205	15,588
12月	12,709	11,349	8,263	9,963	4,116	11,495	2,974	11,138
１月	10,382	9,469	7,694	8,646	3,747	10,201	2,525	9,431
２月	8,557	8,172	5,944	7,593	3,796	10,304	2,580	9,557
３月	14,644	13,163	10,770	11,645	5,144	14,472	3,528	12,908
合　計	140,056	130,080	108,323	125,686	56,419	161,743	38,810	144,489

z

６.大阪城音楽堂にかかる事業報告書

大阪城音楽堂の利用は、大阪城音楽堂と大阪城パークセンター（大阪城音楽堂事務所：旧音楽団事務所）の外壁工事も終わり、アスファルトの補修が終わったパークセンター駐車場と外観が刷新されて春を迎えました。今年で３回目となる「大阪城音楽堂フェス」を５月 12 日(日)に開催、前日の 11 日（土）には、市民の森にエキストラステージを設け音楽堂と公園と一体化したイベントとなり、音楽堂で 2､050 人のお客様に、さらには園地全般で 2 日間に渡って楽しんで頂きました。11 月 28 日には、新しい試みとして訪日外国人旅行者向けに和太鼓を楽しんでもらうテストイベントも行いました。午前、午後合わせて 90 分の「飛び入り参加」枠には 30 組 44 人が参加、内 36 人が海外からの参加でした。欧米、アジア、中南米と参加地域は色々ですが、「太鼓」という世界共通の楽器で思い思いにバチをふるって子供から大人まで楽しむ姿は、音楽堂と公園の新しい連動となりました。

閑散期の令和７年１月、２月、３月、音楽堂内部の改修、補修を集中的に実施しました。（大阪市による）音楽堂の屋内、客席トイレなど照明全般の LED 化、多目的トイレの扉、音楽堂正面の入口の床補修、リハーサル室、下手たまりのエアコンの新設工事なども実施しました。

今年度の売り上げは、昨年を上回り歴代２位となりました。

＊利用コマ数は、日中１コマ、夜間１コマとし、同じ団体が終日利用した場合、２コマとして計算しています。

	音楽堂利用回数（準備・撤収含む）	音楽堂 利用コマ数	リハーサル室利用回数(音楽堂利用者含む)	リハーサル室利用コマ数	音楽堂 来場者数
令和６年４月	6 回	12 コマ	6 回	12 コマ	6, 946 人
5 月	12 回	24 コマ	12 回	24 コマ	14, 272 人
6 月	10 回	20 コマ	11 回	21 コマ	12, 734 人
7 月	17 回	34 コマ	17 回	34 コマ	19, 381 人
8 月	16 回	32 コマ	16 回	32 コマ	20, 020 人
9 月	12 回	24 コマ	14 回	26 コマ	17, 658 人
10 月	12 回	23 コマ	12 回	23 コマ	10, 212 人
11 月	13 回	25 コマ	12 回	23 コマ	7, 743 人
12 月	5 回	7 コマ	4 回	6 コマ	1, 600 人
令和７年１月	0 回	0 コマ	0 回	0 コマ	0 人
2 月	0 回	0 コマ	0 回	0 コマ	0 人

３月	11 回	21 コマ	10 回	20 コマ	6,902 人
合　計	114 回	222 コマ	114 回	221 コマ	117,468 人

＊利用コマ数は、日中１コマ、夜間１コマとし、同じ団体が終日利用した場合、２コマとして計算しています。

７．大阪城西の丸庭園、迎賓館、豊松庵にかかる事業報告書

大阪城西の丸庭園は大阪城公園の中でも歴史文化財を有する整備された有料庭園として、また市民の憩いの場として、今年度も多くの市民の方にご利用いただきました。まだ西の丸庭園を訪れたことの無い方に来園していただく為、複数計画した魅力向上事業は、令和６年３月から４月に開催された観桜ナイターに始まり、11 月下旬から２月の大阪城イルミナージュ、令和７年３月から４月の観桜ナイターと、予定通り開催しました。西の丸庭園のご来場者数は下記の通りです。

また、大阪迎賓館は、平成 28 年５月から予約専用のレストランとして事業を開始、G20 効果で認知度も高まり西の丸庭園の新たな魅力となりました。令和３年度末より開始した、西の丸庭園閉園時間に限った大阪迎賓館でお食事をされたお客様への、芝生上の席でのデザート提供オプションは好評につき継続しております。

豊松庵の活用に関しては大阪迎賓館利用者へのお茶提供、お茶会の実施、４月から 11 月にかけての呈茶特別営業、と西の丸庭園来園者への更なる機会創出を図りました。

今年度は大阪迎賓館の空調設備工事が令和６年 12 月から令和７年３月まで行われることとなり、その間大阪迎賓館が閉館となった為、約４ヶ月営業が出来ず、西の丸庭園ならびに大阪迎賓館・豊松庵の入園者数及び利用件数等に影響が出ております。前年同期間から推察すると約 4,000 名の減少となりました。また挙式とのセットで利用される豊松庵の茶室利用も同じく利用件数が減少となりました。大阪城イルミナージュについては昨今の物価高騰の影響により入場料を約 20％値上げした為、入場者数は前年約９割となりました。

コロナ禍からの本格回復とともに、インバウンド需要の高まりに合わせ目標数字を、西の丸庭園は 20 万人から 22 万人、豊松庵利用件数も 120 件から 160 件と高めに設定しましたが、大阪迎賓館空調工事での営業停止ならびに大阪城イルミナージュ入場料の値上げがともに期中にて決定・変更となった為、事業計画数字からは大きく下回る結果となりました。

また、上記工事期間を有効活用する上で、大阪迎賓館内主要エリア（バンケット・休憩室・厨房）のＬＥＤ化工事を実施致しました。空調設備及び照明器具の刷新により、更に快適にご使用頂ける空間となりました。豊松庵の門扉もかなり老朽化が進んでおり、安全面からも新たな門扉を製作、設置し、お茶室の利用者への安全配慮も心掛けました。

月		西の丸庭園			豊松庵
		有料入園	無料入園	合計	
令和６年	４月	65,367 人	8,338 人	73,705 人	9 件
	５月	24,222 人	7,514 人	31,736 人	12 件
	６月	8,031 人	1,504 人	9,535 人	11 件
	７月	5,743 人	506 人	6,249 人	8 件
	８月	7,056 人	610 人	7,666 人	10 件
	９月	8,786 人	871 人	9,657 人	14 件
	10 月	18,118 人	4,623 人	22,741 人	12 件
	11 月	16,578 人	5,421 人	21,999 人	14 件
	12 月	4,297 人	877 人	5,174 人	0 件

令和 ７年	１月	3,041 人	534 人	3,575 人	3 件
	２月	3,112 人	525 人	3,637 人	1 件
	３月	23,771 人	3,000 人	26,771 人	2 件
合計		188,122 人	34,323 人	222,445 人	96 件

令和６年度実施　西の丸庭園　集客事業

※PMO 主催事業

櫓特別公開 2024-2025 (西の丸振替分)	4/1-4/21(土日祝) 4/27-5/19(連日) 7/13-8/25(土日祝・8/13-16 連日) 9/14-11/24(土日祝) 3/1-3/30(土日祝・3/25-28 連日)	43,206 人
謎解きゲーム (第 10 弾:徳川慶喜の信念) (第 11 弾:二つの時代の石垣を探せ)	4/1～6/30 10/4～3/31	4,982 人

※迎賓館利用者

見学・打合せ入園含む	4 月 1 日～3 月 31 日	11,940 人

※その他(持ち込みイベント　利用者入園料)

こどもと歩こう ファミリーウォーク	5 月 12 日	2,360 人
ダイワハウスオーナー会「櫓見学」	6 月 13 日	48 人

令和６年度大阪城西の丸庭園、豊松庵、迎賓館、収入

項目	区分		積算内訳	合計金額	
				税込	税抜
西の丸庭園運営事業	入園料収入	・一般(有料)	56,947 人	11,262,600 円	10,238,735 円
		・一般(周遊ﾊﾟｽ)	16,056 人	2,208,250 円	2,007,503 円
		・アソビュー(未入園分)		10,400 円	9.459 円
		※周遊パス余剰金配分		318,554 円	289,595 円
		・企画ｲﾍﾞﾝﾄ(有料)	85,391 人	24,755,420 円	22,504,938 円
		・企画ｲﾍﾞﾝﾄ(周遊ﾊﾟｽ)	17,788 人	3,338,350 円	3,034,870 円

		・アソビュー（未入園分）		21,700 円	19,728 円
		※周遊パス余剰金配分		186,610 円	169,645 円
		・迎賓館利用者収入	11,940 人	2,150,045 円	1,954,586 円
		合計	188,122 人	44,251,929 円	40,229,059 円
	西の丸運営事業　合計			44,251,929 円	40,229,059 円
豊松庵	使用料（空調使用料含む）		96 件	2,988,300 円	2,716,640 円
	呈茶サービス	22 日	656 人	49,302 円	44,820 円
大阪迎賓館	使用料※施設整備協力金含む	233 件	10,997 人	34,015,399 円	30,923,090 円
露店系催事売上	観桜ナイター期間 ケータリングカー出店	R6/4/1-/7 R7/3/22-3/31		713,546 円	648,679 円
合計				82,018,476 円	74,562,288 円

※無料入園者数 34,323 人

令和６年度大阪迎賓館売上実績

月		件数	人数	売上（税抜）
令和６年	４月	25 件	1,426 人	¥56,179,714
	５月	32 件	1,713 人	¥72,841,154
	６月	29 件	1,445 人	¥59,913,231
	７月	19 件	685 人	¥25,216,639
	８月	27 件	801 人	¥35,185,454
	９月	33 件	1,677 人	¥99,681,625
	10 月	30 件	1,197 人	¥52,620,539
	11 月	35 件	1,987 人	¥92,793,476
	12 月	0 件	0 人	¥0
令和７年	１月	0 件	0 人	¥0
	２月	0 件	0 人	¥0
	３月	3 件	66 人	¥1,028,864
合計		233 件	10,997 人	¥ 495,460,696

８．大阪城野球場にかかる事業報告書

大阪城野球場は、令和６年度も多くのご利用をいただきました。

予約窓口業務

大阪市が運営する会員制の施設予約システム(オーパスシステム)上で利用予約と、料金の支払いが完結しますが、会員でなくても大阪市に在住、在勤、在学の方は利用可能であり、その人たち向けの窓口業務を行っています。令和６年度は、利用件数（962 件）のうち、窓口直接受付けは(283 件)で、およそ 29%となっています。

使用状況の確認と維持

昨年に続く猛暑の影響、また例年より厳しい寒さの冬の影響や、イベントによる野球場利用が減少したため、利用件数は前年を下回りました。維持管理では定期的な芝刈り作業を夏季に実施しました。

2025 年３月 10 日、利用者からの連絡にてダッグアウトが崩落の危険がある事が分かり、以降ダッグアウトの使用を禁止し封鎖しましたが、野球場自体の利用は可能としております。ダッグアウトの修繕及び使用再開は未定です。

＜過去の利用状況との比較＞　（単位：利用コマ数）

	令和5年度			令和6年度		
	利用件数	整備・工事	小計	利用件数	整備・工事	小計
４月	89	0	89	78	0	78
５月	90	5	95	94	0	94
６月	72	2	74	76	9	85
７月	101	8	109	90	5	95
８月	82	1	83	86	5	91
９月	117	21	138	122	5	127
10月	71	5	76	76	5	81
11月	72	0	72	92	0	92
12月	77	0	77	59	0	59
１月	60	0	60	44	0	44
２月	81	0	81	66	0	66
３月	89	0	89	79	6	85
合計	1,001	42	1,043	962	35	997

９．JO－TERRACE OSAKA にかかる事業報告書

JO-TERRACE OSAKA の事業は、空区画 D テラス 201 を除く飲食店舗 17 店舗　物販店舗３店舗　ランナーサポート施設１店舗　フォトスタジオ１店舗　レストラン・ブライダル施設１店舗　ピラティススタジオ１店舗合計 24 店舗で運営を行って参りました。令和２年 11 月より開始した大阪城オンラインショップ（EC ｼｮｯﾌﾟ）は現地に訪れることの出来ない方々への購入手段としてだけではなく、大阪城公園の情報発信の役割として順調に効果を発揮してきており今後も集客の向上に期待しております。公園内施設等や周辺地域との連携については、**JO-TERRACE OSAKA エリア内で噴水パレット企画を実施。**近隣住民の方の園地訪問の機会に繋がり施設利用者の増大が出来ました。

【噴水パレット企画実施概要】

・実施時期：2024 年 7 月 26 日（金）～8 月 25 日（日）時間帯／11：00～15：00
・実施目的：来園者向けの夏の暑さ対策のため
・実施内容：未就学児を主な対象とした、噴水パレットでの水遊びイベント

2024 年は特に猛暑であったため、実際は小中学生や大人などの多くの利用希望者がいたことから、次年度以降実施する際は、幅広い年齢層の方にご利用いただけるよう工夫いたします。また、お子様連れの方からは、「夏休み期間、子どもの遊び場探しに毎日頭を悩ませていたので、このイベントのおかげでとても助かった」というお声もいただきました。

令和６年度の店舗売上・施設利用者数は下記の通りです。

令和６年度 JO-TERRACE　OSAKA 売上・利用状況　（消費税別）

	売上	利用者（人）	備考
令和６年４月	324,192,894 円	124,930	
令和６年５月	321,192,612 円	108,097	
令和６年６月	262,326,632 円	90,544	
令和６年７月	262,725,772 円	95,294	
令和６年８月	300,925,759 円	94,812	
令和６年９月	312,091,441 円	90,628	
令和６年 10 月	327,174,370 円	99,823	
令和６年 11 月	369,007,578 円	11,728	
令和６年 12 月	284,195,470 円	99,871	

令和７年１月	221,712,033 円	84,920	
令和７年２月	275,621,470 円	80,478	
令和７年３月	354,356,665 円	116,427	
令和６年度合計	3,615,522,696 円	1,197,552	

※利用者数は各店舗レシート客数になります。

JO-TERRACE　OSAKA 運営状況

施設利用状況は、上期は多数の訪日外国人旅行者で来場者が増えましたが、夏場は猛暑の影響で対前年比を割る場面もありました。全体的には施設内の婚礼施設をはじめ、近隣施設の大阪城ホールでのイベントが順調に開催されることにより最終的には JO-TERRACE 各施設利用状況は前年を上回る結果となりました。下期に入りますと異常気象の影響で残暑が長く 10 月には対前年比マイナスの場面がありましたが 11 月以降は JO-TERRACE エリアへの来場者数は回復し、最終的には売上高・利用者数共コロナ禍前の 2018 年度実績を大きく上回り又、コロナ禍以降では最高の売上となった 2023 年度に匹敵する実績となりました。

令和６年度 JO-TERRACE　OSAKA 収入　（消費税別）

関係店舗	項目	金額
JO-TERRACE　OSAKA（A～F ﾃﾗｽ）21 店舗	使用料等	201,574,489 円
JO-TERRACE　OSAKA（G ﾃﾗｽ）１店舗	使用料等	87,479,000 円
直営オフィシャルショップ	売上原価益	29,776,000 円
収入合計		318,829,489

10. MIRAIZA OSAKA-JOにかかる事業報告書

旧第四師団司令部庁舎をリノベーションし、平成29年10月に新たな複合施設として誕生した「MIRAIZA　OSAKA-JO」。１階にカフェとお土産物ショップ、２階３階にレストラン、屋上には、眺望の美しいテラスレストランを開設しています。地下には、日本のポップアートを代表するフィギュアを展示する「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」が徐々に知名度を高めています。

また、玄関口に観光情報を発信するインフォメーションを設置し、１階南端には大阪城公園の歴史を解説した展示エリアを設けて、本丸エリアを訪れる人々へ情報を提供しています。

令和６年度は、完全にコロナ禍から脱却し、入館者数はコロナ前に回復し、各店舗はインバウンド需要を的確に捉えて売り上げ高を更新し大いに賑わいました。

運営状況

① レストラン＆カフェ

１階には、喫茶・軽食を提供するカフェと、たこ焼きをメインにした飲食店を配置。２階には、近代建築を生かしモダンな内装の中で、ランチやディナーをお楽しみいただくことができるレストランを配置しています。３階のレストランは、主にウェディングの関連で使用。クリスマスやお花見等の繁忙期には、特別メニューを一般に提供しました。屋上のテラスレストランは、BBQに集中して好評を得ました。７月に、天神祭りに合わせパーティー形式のイベント「釼祭―KOGANE MATSURI-」を開催。天守閣を背景にしたイベントの模様が、SNSによって世界へ発信されて話題になりました。大阪城公園の名所の一つとして、屋上レストランを目指して来館する訪日外国人旅行者が急増しました。

歴史的な近代建築というロケーションを活かした婚礼事業は、コロナ禍以降の婚礼規模の縮小傾向は続いているものの、経営努力とサービスに工夫し、受注数を維持しています。

一方、バンケットルームを利用した大きな宴会やパーティーの需要はまだ回復していません。そんな中、１０月にアジアで初めて開催された「IGLTA（国際LGBTQ＋旅行協会）世界総会大阪大会」に協力し、５００人規模のオープニング・レセプションを担当し、役割を果たしました。

② お土産物販売

１階に「本陣」「忍屋」という２店舗が営業しています。訪日外国人旅行者の来園増に比例して、大きく売り上げを回復しました。

「本陣」では、コロナ禍に国内客の開拓を意識し始めた人気アニメーション「名探偵コナン」のキャラクターの特設売場の催事を、２年目も、春から半年間展開。過去を上回る需要で、さらに新たなお客様をMIRAIZA　OSAKA-JOに呼び込むことに成功しました。

③ インフォメーション

１階ロビーの観光インフォメーションでは、大阪城公園の情報をはじめとし、大阪観光のお手伝いもできるよう幅広い情報を提供しています。天守閣のインフォメーションやJO-TERRACE OSAKA、パークセンターとも連携し、公園内の回遊性の向上を図っています。

復活した訪日外国人旅行者のお客様に対して、手助けになるよう努め、サービスの質を維持し対応しています。

④ 歴史情報等の発信

１階南端に設置した展示室「特別史跡・大坂城跡」は、大阪城公園の歴史と公園各所の見どころを解説・展示したエリアで、オープン以来、多くの来場者の方にご覧いただいています。今年度は、回復した訪日外国人旅行者の姿が多く見受けられました。

展示室の隣の休憩エリアには、天守閣 90 周年の最後を飾った大型イベント「大阪城夢祭」の記念モニュメントを展示しています。

⑤ 体験施設

地下１階の南側の「海洋堂フィギュアミュージアム ミライザ大阪城」は、入館者数と売上を増やしています。海洋堂は、大阪のものづくりの代表する企業の一つで、フィギュアの精巧さや造形センスは世界屈指の水準を誇り、そのブランド力は高く評価されています。日本のポップカルチャーを牽引してきた実績から、大阪・関西万博へ向け、訪日外国人旅行者を含めた観光客のますますの集客増加を見込んでいます。

北側に、日本殺陣道協会による「殺陣」の体験施設については、12 月末に閉館しました。新たな活用方法として、令和７年４月に新たにオープンする「大阪城　豊臣石垣館」のスタッフや、ミライザ館内で働くスタッフのための休憩スペースと、会議室・ワークショップスペース・倉庫にリフォームしました。働きやすい環境を整え、それぞれの施設・店舗でのサービスの向上を目指します。

⑥ イベント関連では、今年も 10 月に恒例となる**「生きた建築フェスティバル２０２４」に参加**し、ガイドツアーを実施して、近代建築としての魅力を発信しました。

また、昨年の夏、ミライザ前本丸エリアで実施し好評を得たフードサービスと打ち水イベント「大阪城本丸 夕涼み茶屋」は、打ち水で使用する超高度処理水が流域化の配管工事のため停止したため開催を見送りました。代わりに、秋に開催している大阪城二の丸・桜門前の東大番衆小屋跡エリアでのフードサービスと来園者へのおもてなしイベントを強化し、好評を得ました。春にも開催し、ミライザで賄いきれない来園者へのサービスを、本丸・二の丸エリア全体で継続していきます。

令和６年度　MIRAIZA　OSAKA-JO　各店舗売上　および　ＰＭＯ収入

令和６年度	物販	軽食	レストラン	ウエディング	地下施設	合計
	（本陣・忍屋）	（ﾀﾘｰｽﾞ・利休）	（ＴＬＯ）	バンケット	海洋堂フィギュアＭ	
４月	137,914,924	31,088,655	37,456,268	84,170,046	12,404,094	303,033,987
５月	115,208,337	28,443,511	34,532,181	86,972,146	12,237,674	277,393,849
６月	112,750,202	26,376,102	25,460,048	47,323,380	11,223,720	223,133,452
７月	121,897,879	29,921,988	33,533,744	33,586,399	12,667,837	231,607,847
８月	108,333,848	28,146,653	36,083,722	27,379,754	12,494,009	212,437,986
９月	78,093,213	23,997,062	33,967,920	94,774,497	10,173,354	241,006,046
10 月	105,306,122	30,260,233	39,634,495	136,877,801	13,940,475	326,019,126
11 月	87,018,111	23,346,210	31,947,763	159,601,746	12,948,033	314,861,863
12 月	81,204,271	26,362,768	17,524,350	68,294,247	12,420,531	205,806,167
１月	68,788,201	25,259,785	10,209,211	65,443,804	12,155,974	181,856,975
２月	143,132,432	27,669,691	26,582,028	112,306,056	12,658,262	322,348,469
３月	176,356,311	30,955,751	27,537,017	117,075,049	13,758,206	365,682,334
計	1,336,003,851	331,828,409	354,468,747	1,033,804,925	149,082,169	3,205,188,101

消費税別（単位：円）

関係店舗	項目	PMO 収入（円）
MIRAIZA OSAKA-JO ５店舗	使用料・共益費他	347,151,615 円
自販機販売手数料	売上	1,066,152 円
収入合計		348,217,767 円

MIRAIZA OSAKA-JO は、令和６年度を通じ、大阪城天守閣の観光需要の回復と共に、賑わいを創成することができました。令和７年度は、大阪・関西万博開催による需要拡大が見込まれ、各店舗・テナントと協力しながら、サービスの向上を高めて行きます。

11．森ノ宮噴水エリアにかかる事業報告書

森ノ宮噴水エリアは、年間を通して多くのお客様にお越しいただき、コロナ禍以前を超える賑わいとなりました。令和６(2024)年度も引き続き、休日は、エリア全体、特にボタニカルショーケースの芝生エリアやベンチなどでくつろぐ家族連れのお客様や訪日外国人旅行者が多く見られました。

魅力向上事業により整備したローソン、アールベイカー、スターバックス、ボーネルンドプレイヴィルは、多くの来園者にご利用いただき、すべての店舗において売上・客数ともに好調に推移しました。ランナーや散歩に来られた近隣住民をはじめ、訪日外国人旅行者も多く来園され、テイクアウトにて芝生エリアや噴水周辺で過ごされるお客様が見られました。今後も地域住民の憩いの場として、また訪日外国人旅行者の南東側の大阪城公園玄関口として、皆様にとってより良いエリアづくりをしてまいります。

クリスマスツリーについても、JO-TERRACE とあわせてクリスマス装飾を行い、夕方から夜にかけて来園された方にクリスマスイルミネーションを楽しんでいただき、ＳＮＳにも掲載していただくなどとても好評でした。

新たに、**来園者に季節感を感じていただくために旧せせらぎに花壇を新設しました。**４月は、チューリップ、ガウラ、ユリ、８月は、ヒマワリを新たに植えました。多くの来園者の方が写真を撮っていただくなど、とても人気のスポットになりました。来年度以降についても継続して実施予定です。

また、森ノ宮の噴水が落雷によるポンプ故障で使用されていませんでしたが、**森ノ宮エリアのランドマークとして親しみのある噴水を市民に提供できるよう、令和７年３月に修繕が完了**し、大阪城公園らしい情景となっております。

		内訳（税別）	備考
収入合計（A）		32,952,000 円	ローソン除く
項目	委託運営収入(施設使用料)	32,952,000 円	
支出合計（B）		3,585,557 円	
項目	消耗品等	959,320 円	
	減価償却費	658,680 円	
	共通費	1,967,557 円	
収支（A）－（B）		29,366,443 円	

12.COOL　JAPAN　PARK　OSAKAにかかる事業報告書

令和６年度は、「セレッソ大阪のアウェイゲームのパブリックビューイング（セレッソ大阪・ぴあとの共催事業)」「東映の戦隊ヒーローショーの開催（東映・ぴあとの共催)」「ボイコメ・声優×吉本新喜劇（吉本興業との共催事業)」「伝統芸能新喜劇（文楽・講談と新喜劇のコラボイベント)」「NHK朝の連続テレビ小説『おむすび』のスピンアウト企画の舞台化（吉本興業・ネルケプランニング・ゴーチブラザーズとの共催)」など、製作委員会方式の参加する自主イベントを多数開催してきました。その中でも３回にわたり「CLUB THE OSHI☆OSHI」公演のテストイベントを実施して女性アイドル版・男性アイドル版のイベントを開催出来ました。

また、2024年10月から施設中庭エリアをフリーWiFi利用可能エリアにしたり、公式ホームページで「chat pod」を活用出来る様にするなど訪日外国人旅行者対策も取り組んできました。

今年度は、WWホール　163,420人、ＴＴホール　152,000人、ＳＳホール　110,910人と昨年比115%の合計426,330人(前年度369,440人)の動員となりました。

	WWホール	TTホール	SSホール	総入場者数
令和６年　４月	10,470	9,750	6,770	26,990
５月	13,650	13,250	10,020	36,920
６月	14,300	10,130	8,300	32,730
７月	29,510	12,050	7,180	48,740
８月	4,290	18,880	10,730	33,900
９月	7,400	11,620	8,850	27,870
10月	2,840	4,790	7,940	15,570
11月	22,880	16,310	6,760	45,950
12月	17,700	12,620	12,560	42,880
令和７年　１月	11,640	14,560	10,630	36,830
２月	15,180	15,180	10,370	40,730
３月	13,560	12,860	10,800	37,220
合　計	163,420	152,000	110,910	426,330

（単位　人）

13. 園内交通システムにかかる事業報告書

園内交通システムは昨年度に引き続き、来園者の利便性と周遊性向上のためロードトレインとエレクトリックカーでの運行を行いました。

令和６年度よりエレクトリックカーは大型の BC クルーザーに車両を全面的に入替し、輸送できる客数を増やした結果、利用者数は 38 万人に達し前年比 144%増となりました。一方ロードトレインは令和６年８月より新たな車両を導入しさくら・すみれ・あやめ号の３編成での運行をスタートしていましたが、令和６年 10 月 11 日に極楽橋駅から森ノ宮方面に向かうすみれ号が旧化学分析場付近の電柱に接触する事故が発生した為駆動部が破損、走行不可能な状態となりました。また令和６年 10 月 31 日さくら号に故障が発生し、長期に渡るメンテナスの為引き上げとなりました。これらの問題により、令和６年度のロードトレインは４～７月２編成　8～10 月３編成　11 月～12 月１編成　１月～３月２編成　となりました。そのため利用者数は 41 万人と前年比 96%と下回る結果となりました。

すみれ号事故後対応については、事故発生時から再発防止策の策定迄の間ロードトレインの運行を休止とし、期間中は再発防止策として設備面の改善とドライバーの啓発・チェック体制の強化に努めました。また、事故発生時のスタッフ対応マニュアルの具体化、緊急停止基準の改訂を行い全ての従業員に対し研修を実施し、連絡体制、運営体制を変更しました。さくら号の長期メンテナンスによる便数の減少を踏まえ、部品の確保・在庫の改善に努めております。安全且つ安定した運行の実現に向け、今後も運行体制の改善や見直し、スタッフの教育に取り組んで参ります。

（税抜）

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森ノ宮駅	4,290,364	13,332	4,157,636	12,765	4,710,909	14,070	5,858,636	17,741	5,729,818	17,393	4,944,545	14,616
JO-TERRACE前駅	2,104,909	6,769	1,794,273	5,609	1,642,545	5,077	1,979,636	6,163	2,488,727	7,955	2,181,273	6,632
極楽橋駅	4,355,455	14,080	4,223,636	13,328	4,962,545	15,359	6,047,818	18,851	6,068,909	19,122	5,793,455	17,630
豊國神社前駅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手売り合計	26,182		3,273		−7,455		−23,818		−16,545		56,182	
小計	10,776,909	34,181	10,178,818	31,702	11,308,545	34,506	13,862,273	42,755	14,270,909	44,470	12,975,455	38,878
B.Cクルーザー1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B.Cクルーザー2号	86,727	348	13,182	50	13,000	54	0	0	0	0	0	0
エレック4号	40,818	161	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エレック5号	1,284,091	4,977	1,427,455	5,573	1,429,909	5,416	2,000,636	7,553	1,924,727	7,277	2,172,818	7,958
Jクラッシック1号	1,098,727	4,300	1,514,182	5,922	1,376,364	5,274	1,996,545	7,627	1,254,545	4,866	1,991,818	7,568
Jクラッシック3号	850,909	3,418	641,000	2,478	547,000	2,113	1,202,909	4,634	1,427,636	5,506	1,176,818	4,485
エレック　駅スタッフ①	1,248,273	4,888	982,727	3,767	1,113,727	4,297	1,356,636	5,151	1,209,182	4,612	1,519,273	5,796
エレック　駅スタッフ②	652,273	2,548	158,091	613	318,727	1,184	212,273	821	106,818	415	42,091	164
小計	5,261,818	20,640	4,736,636	18,403	4,798,727	18,338	6,769,000	25,786	5,922,909	22,676	6,902,818	25,971
合計	16,038,727	54,821	14,915,455	50,105	16,107,273	52,844	20,631,273	68,541	20,193,818	67,146	19,878,273	64,849

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数
森ノ宮駅	5,503,455	16,580	4,571,818	13,990	4,919,636	14,935	4,262,000	12,891	4,017,727	12,325	5,192,364	15,721
JO-TERRACE前駅	2,181,455	6,783	1,986,545	6,302	1,925,091	5,908	1,668,364	5,217	1,561,636	4,947	1,919,273	6,126
極楽橋駅	6,048,909	18,820	4,798,909	15,246	4,107,091	12,397	3,739,273	11,478	3,516,182	11,155	4,673,818	14,755
豊國神社前駅	0	0	0	0	134,727	391	0	0	0	0	0	0
手売り合計	87,455		138,182		9,273		−5,455		2,364		24,364	
小計	13,821,273	42,183	11,495,455	35,538	11,095,818	33,631	9,664,182	29,586	9,097,909	28,427	11,809,818	36,602
B.Cクルーザー1号	0	0	0	0	0	0	866,273	3,387	0	0	140,727	539
B.Cクルーザー2号	0	0	0	0	0	0	132,091	507	0	0	585,545	2,299
エレック4号	0	0	0	0	0	0	0	0	609,182	2,369	743,545	2,892
エレック5号	1,926,091	7,129	1,672,909	6,379	1,707,727	6,544	1,198,636	4,625	551,000	2,112	380,636	1,447
Jクラッシック1号	1,837,455	7,040	1,640,182	6,335	1,532,273	5,983	1,242,091	4,800	506,818	1,934	113,545	434
Jクラッシック3号	540,364	2,102	489,636	1,907	1,057,091	4,087	712,000	2,751	610,545	2,373	537,818	2,113
エレック　駅スタッフ①	1,639,000	6,274	1,447,000	5,608	1,505,000	5,828	1,094,909	4,229	2,469,273	9,627	2,853,455	11,151
エレック　駅スタッフ②	215,636	840	119,909	479	226,727	896	0	0	875,818	3,430	1,133,364	4,409
小計	6,158,545	23,385	5,369,636	20,708	6,028,818	23,338	5,246,000	20,299	5,622,636	21,845	6,488,636	25,284
合計	19,979,818	65,568	16,865,091	56,246	17,124,636	56,969	14,910,182	49,885	14,720,545	50,272	18,298,455	61,886

	売上	人数
ロードトレイン	140,357,364	432,459
エレクトリックカー	69,306,182	266,673
合計	209,663,545	699,132

14. 施設・公園管理にかかる事業報告書

令和６年度は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼなくなり来園者が通常よりも増加してきている中で、各施設及び園内の警備・清掃について、業務実施体制・頻度を検討しながら品質を担保しつつ対応を行いました。

近年、園内埋設給水配管の経年劣化による漏水が発生しており、昨年度に引き続き日常点検において早期発見に努め、迅速に修繕を実施しました。また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所については、枯葉や土による集水桝の詰まりに対しての集水桝、側溝の清掃を実施しました。枝管のみでは不十分なことから排水本管の状態も確認しつつ園内排水状況の改善に努めました。

今後も実施計画に沿って日常点検及び定期点検を行い、その際に発見した不具合については大阪市公共施設マネジメント基本方針に準じた修繕を実施するとともに、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に改修・修繕を進めて参ります。

年間・月間作業実績

関係法令および各施設の維持管理の水準を遵守し、作成した年間・月間維持管理計画に基づき実施しました。

作業の計画・実績については、月例のＰＭＯ事業モニタリング会議にて報告し、承認を得たうえで進めて参りました。なお、各施設の主な作業実績・予定をワンペーパーにまとめた資料を作成し、会議での報告を行いました。

今後は、引き続き各施設・設備の適正な作業実施時期について検証し、作業計画を策定・見直して参ります。

日常点検及び定期点検

公園利用者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて巡視を実施し、施設及び設備の不具合箇所や不適正利用の早期発見に努めました。

日常点検や定期点検では公園施設全体(施設、パーゴラ、転落防止柵、遊具等)を目視触診で確認し報告書にまとめ市への予算要求や次年度修繕計画へと繋げていきます。日常点検について、月２回計 16 回（定期点検実施月は除く）実施により、園路不陸、園内看板破損、ベンチ不具合、トイレ設備不具合の早期発見、解消を行いました。定期点検について、年２回実施し、点検時に発見した不具合箇所の整理及び報告書を作成しました。

公園内の園路について、経年劣化や根上がりによる不陸箇所に対して、随時補修を行い来園者への安全に努めました。広範囲で劣化している園路もあるため、大規模な改修に向けて大阪市と協議していきます。（桃園、梅林、玉造口は大阪市工事で不陸解消しました。）

トイレ汚物槽のポンプ故障等遺物つまりが発生の際は、迅速に設備対応、ポンプ清掃対応を行い、不具合解消を行いました。

清掃

園内清掃に関しては常駐する清掃業者の責任者との連絡を密にし、放置ごみの速やかな回収及び日々の清掃状況の確認・指導を行わせることで公園の美化に努めました。

公園トイレの清掃については、消臭効果に優れた洗剤を継続的に使用、来園者が増えてきたことに伴い、便器の異物つまりも多く発生しましたが、通管作業等を迅速に対応致しました。**各トイレ内及び自販機周りはゴミが多くなる傾向がありますが、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。**

また、大手門・多聞櫓・青屋門の軒下等に蜘蛛の巣、埃が付着し美観的に悪くなっておりましたが特別史跡大阪城公園の玄関口ということもあり、きれいな状態で来園者を迎え入れるため、2024 年度には高所作業車を使用しての除塵作業等の特別清掃を実施いたしました。１～２年に一度程度実施しており、高所の除塵だけでなく蓄積した鳩の糞の除去も行いました。引き続き汚れの状況を確認し適宜実施していきます。

園内のボランティア清掃は、新型コロナウイルス感染症の影響もなくなり企業様からの CSR 活動での清掃活動の参加も多くみられ、市民の方や企業と一体となった公園美化の推進を図って参りました。

今後も引き続き、来園者の利用状況・汚損状況を確認しながら、業務実施体制・頻度等の見直し、必要により特別清掃を計画・実施し、美化及び品質向上に努めて参ります。

警備

巡回警備については公園内を大きく３つのエリアに分け巡回を行い、不適切な公園利用及び明らかにその恐れがあると認められる者を発見した際には直ちに注意・制止し、適正かつ安全な利用を行うよう指導しました（釣り、スケートボード、電動キックボード等の危険行為、犬のリード外し、ドローン飛行、楽器演奏、ビラ配布、無許可営業、他の公園利用者に迷惑となるような長時間場所を占用する行為等)。

来園者の増加傾向に伴い、迷子、拾得物対応を迅速に行うことで、来園者へのサービス向上に努めました。

昨年度に引き続き、魚釣りに対して啓発看板の更新及び釣り人への注意と警告ビラの配布対応、園路を幅広く使用したスケートボードの注意を、休日・夜間を含め巡回を強化しました。

事件・事故が発生した際には直ちに現場に駆け付け、現場の保存と被害の拡大防止に努めるとともに、大阪市に速やかに報告しました。

放置自転車・ホームレス対策

公園内の放置自転車対策として、日々の巡回時に確認・警告札の貼付を行い、年間で 104 台の放置自転車を園内移動・保管し、大阪市に報告しました。

ホームレス対策としては、日々の巡回警備において状況を確認するとともに、実態調査・ヒアリングを実施し、都度大阪市に報告・共有しました。

特に新規の就寝者には注意し迅速な大阪市への情報共有を心掛けました。

「公園猫適正管理推進サポーター制度」にかかる対応ほか

公園猫適正管理推進サポーターからの報告書等の提出があった場合は受付を行い、大阪市へ適切に引き継ぎました。動物の愛護及び管理に関する法律に基づき動物の遺棄・虐待・身勝手

な給餌行為（置き餌、撒き餌など）の取り締まりを行うとともに、これらの行為を行わせないよう注意喚起を行い、公園利用者への啓発に努めました。

バーベキュー対策

令和５年度より、記念樹の森にて、BBQ の全面有料化にて再開しており、花見シーズンには巡回警備による対象エリア以外の火気使用の警戒強化、声掛けを行いました。

光熱水使用実績

年間の光熱水（電気・水道・ガス）使用量のうち電気使用量について、昨年度からは新型コロナウイルスの影響もなくなりイベントや各施設の営業も平年通りにもどるとともに昨年度と比較して若干の増加となりました。（令和４年度：6,077MWh、令和５年度：6,940MWh、令和６年度 7,120Mwh）今後は、引き続き照明の点灯時間の最適化を検討し、使用量の削減に努めて参ります。

水道使用量に関しても、来園者の増加によるトイレ等の使用、各施設の本格営業に伴い使用量は増加しました。

（令和４年度：90,800 ㎥、令和５年度：107,443 ㎥、令和６年度：110,432 ㎥）

修繕実績

点検等の結果、異常を発見した施設及び設備は危険箇所の安全対策を行うとともに、速やかに手配を行い早期復旧に努めました。簡易な補修・修繕については園路不陸補修など内製化により、早期復旧及び費用削減を図りました。作業の実施にあたっては、危険防止のための作業エリアをバリケード等で囲い、公園利用者及び作業員の安全対策を講じました。（令和４年度：50 件 3,100 万円、令和５年度：38 件 3,228 万円、令和６年度 27 件 4,461 万円／税込）

公園内トイレの各汚水槽水中ポンプについて、経年劣化による故障に伴い、昨年度より引き続き交換を実施しました。引き続き故障・劣化したポンプについては、大阪市にて計画・実施される改修・整備工事を確認しながら、計画的に修繕を検討していきます。

森ノ宮エリアの噴水については、令和３年７月に故障し、令和４年度には制御部分を修繕し、その他の修繕も計画はしていたものの新型コロナウイルス感染症拡大の影響で令和５年度はポンプが入手できず、またケーブル資材も供給困難な状況であったため、復旧が滞っていましたが、令和６年３月にはポンプを更新し、漏水していた部分も大阪市と連携の上、修繕を実施し、来園者の憩いの場として元の姿に復旧することができました。

遠足にくる子どもたちや外国人の観光客の方が噴水の前で写真を撮る姿が多くみられるようになりました。

廃棄物実績

来園者も昨年度より増加傾向となり、公園・各施設とも昨年度と比較して増加しました。引き続き公園内にはゴミ箱を設置せず、ごみの持ち帰りの呼び掛けを行いました。また、自販機周りはゴミが多くなる傾向があるため、早朝からゴミ回収を行い、美化向上に努めました。

今後も、引き続き公園の美化を目的としたごみ持ち帰り等の啓蒙活動を推進して参ります。

要望・苦情

令和６年度は 53 件の要望・苦情を受け付けました。公園利用者、市民等より頂戴した要望・苦情は誠意をもって対応し、措置が必要なものに対しては原因究明と不具合解消に向けて取り組みました。

車両通行許可

令和６年度は 9,800 台分の車両通行許可を発行しました。通行許可にあたっては常に停止できる速度（最徐行）での走行や重量基準（積荷と合わせて８ｔ以下）などを遵守し、園内の安全確保に努めるよう指導しました。

占用許可の窓口としての対応業務

占用許可の対応窓口としてイベントの日程調整や安全管理等を主催者側と打ち合わせをしました。

行為許可

令和６年度の行為許可実績は 1,013 件　9,727,453 円（税抜）となりました。

検討課題等

園地内の埋設給水管の老朽化及び木の根による圧迫等で配管からの漏水が多々発生しております。そのため、毎月の水道量を確認し、増加か見られる系統に対して迅速な調査により漏水箇所を特定し、修繕等の対応に努めます。

また、大雨時に園路で雨水がたまる箇所があるため、枯葉や土による集水桝の詰まりに対しての集水桝、側溝の清掃を引き続き計画的に実施致します。調査の中で排水本管の破損、木の根の侵入などの不具合も確認されており、根本的な対策としての配管設備改修については大阪市へ引き続き予算要求を行って参ります。

15. 植栽管理にかかる事業報告書

令和６年度は５年間評価での有識者のアドバイスをブラッシュアップし対応する事で、来園者に対し、気持ち良く安全な公園の緑・草花景観を提供するために大阪城公園事務所と適宜打合せをし、建設局調整課とも協議連携し、指摘事項の早期対応を行う事で、適切な緑地管理を行うことが出来たと考えます。それは植栽部分において、大阪市５年評価の２段階 UP(B－から B+へ)、また来園者の声及び大阪市実地調査時の際に、不足の指摘が無かった事から判断出来ました。今年度も著名な造園家にご指導頂き、更に作業者の技術向上を試みたマツ、サクラ、ウメ、モモの管理方法(剪定、施肥、潅水等)によって樹形の向上が見られました。

しかし園内に約 3,000 本有るサクラは、数多く来て頂ける来園者の踏圧で根系土壌が固結することで透水及び通気が悪化し、多くが寿命を超えている事と併わせて樹勢が低下しています。そのため今年度からは、優先順位を付けて計画的に土壌改良を行いました。

また、**ウメ、もも、サクラが特定外来生物区部アカツヤカミキリの脅威に晒されている状況の中において、今年度よりボランティアの協力を得ながらフラスの調査を実施し、加えて予防策として薬剤注入を行いました。**

昨年度に引き続き石垣、堀など大阪城公園特有の施設に対し格別の注意を払い管理を行いました。特に危険な枯れ枝、掛り枝について発見の都度対応、サクラの開花時期の前に集中的に撤去致しました。事業開始時より行っている剪定枝のチップ化は、一部敷き均し以外の有効利用を引き続き行っており植物発生材は剪定枝に落ち葉、刈り草を混ぜながら破砕しチップ化、熟成する事で活性堆肥とし、園内に敷きならす事で草抑え・土壌の膨軟化を促す事が出来ました。

事業計画に対して

（１）留意事項

① 実施にあたり、関係法令等を遵守するとともに、仕様書に準じて年間・月間維持管理計画を作成し、モニタリング会議で大阪市に報告し、適切な時期・方法により行いました。

② 業務の実施にあたり来園者の安全を確保するため、日々の管理業務と併せて園内巡視・日常点検を行い、枯枝などの不具合等を発見した場合、適切かつ迅速に対応し、適正な公園利用、維持管理、安全対策に反映させました。しかし樹木個体が枯死した樹木や植栽は、優先順位を付けて対応致しました。

③ 作業にあたっては、危険防止の為作業エリアをカラーコーン、コーンバー、バリケード等で囲い、「作業中・立入禁止」であることを明示し、必要に応じ交通誘導員等を配置し安全対策につとめました。

④ 今年度も植栽管理において、徹底した安全管理をすることで第三者事故を含めた**事故発生０件を達成**する事が出来ました。

⑤ 剪定枝葉等の運搬にあたっては、飛散防止対策を講ずると共に過積載防止及び関係法令を

遵守致しました。
園内管理車両は公園利用者に十分注意し、最徐行にて走行しました。
引き続き園内接触事故０件を目指します。

⑥ 管理対象植物の増数、撤去により減数が発生したものを「公園樹木増減表」で管理しました。

⑦ 樹木管理にあたっては常に公園内の見通しを確保するために低木を部分的に 1mの高さに切り下げる等の作業を行い、景観の向上、事故や犯罪等の発生の抑制に努めました。大きくなり過ぎたヒラドツツジ等の低木は徐々に切り下げ適正な高さの管理を目指します。

⑧ 危険木、枯枝、掛かり枝の早期発見に努め、迅速かつ適切に除去して枝等の落下事故等の発生予防に努めました。また回収、運搬の際には積荷の飛散防止、荷台からの枝のはみだしに注意し、事故の発生予防に努めました。

⑨ 当該公園に植栽されたサクラ、ウメ、モモ、マツ等植物の特性を踏まえ、灌水、剪定、施肥等植物の良好な生育に必要な作業を、適切な時期に決定した方法で細心の注意をもって行いました。また、**サクラについては、踏圧による土壌の固結に対し 50 本を選出、土壌改良を行いました。**また**３月にはクビアカツヤカミキリの防除として、標本木及び周辺の２５本に対して薬剤注入を行いました。**

⑩ 植物の残材処理については、所定の場所に集積しました。廃棄物の処理及び清掃に関する法律など、関係法令を遵守し、適切に保管・処分を行いました。なお、剪定枝等の処分について、大阪市建設局と協議のうえチップ(活性堆肥)化など、環境に配慮した処分に努めました。

（２）管理の水準

① 剪定（高木）

- **専門技術者を講師に招き、指導を受けた方法で樹種特性や樹勢に応じて剪定の必要性や度合いを見極め、適切な時期と方法で剪定を行いました。**
- 自然樹形仕上げを踏襲、基準とし、骨格枝を更新するなどの方法を活用して樹形を維持しました。
- **マツの剪定においては、著名な造園家に指導を頂き、景観のレベルアップを図りました。**
- **ウメ、モモ、アジサイ、フジなど花木類の剪定においては有識者の指導を受け花芽の分化時期や着蕾位置に注意し、良好な開花を促す事が出来ました。**
- 樹種に応じて枯枝の除去や混みあった枝等の枝抜き（間引き）作業などを行いました。
- 並木等、園路や広場など利用が多い場所は、特に落枝等の危険性を除去するとともに、景観面に配慮し、枯枝の除去及び枝抜きなどを適切に行いました。
- 高所作業の災害発生を防止するため、手順書の作成等必要な安全対策を講じ、現場での作業を行いました。

② 刈り込み（中低木）

・低木類が大きく育ち、園路へのはみ出しによる通行障害や見通し不良など不具合があったため、部分的に大きく切り詰める作業を実施しました。

・西の丸庭園のヒラドツツジ等低木類の樹高を下げきれていない部分が見られる為、徐々に下げていく方法を講じます。

・密生箇所を刈り透かし、刈地原形を考慮しつつ、年間を通して美観を損ねないよう適切に刈り込みました。

・美観を維持する為、主幹園路や掘沿いの刈り込みは連続性をもった景観保持に留意し、エリアごとに完成させてから、次のエリアに移りました。

・道路際や園路際で通行障害となる箇所及び施設等との隣接地においては、安全等に配慮し、刈り込みを適宜行いました。

・次期の開花を考え、生垣は適切な時期に樹形の整正を行うための刈り込みを行いました。

・花木類を刈りこむ場合は、花芽の分化時期と着蕾位置に注意して行い、開花させることができました。

・刈り込みの際は、植栽地内及び周辺の除草も併せて行い、ヤブガラシなどツル性の雑草については、出来る限り根から抜き取り除去しました。

③ 枯木撤去

・枯木の有無を日常的・定期的に点検し、早期発見と撤去に努め、倒木による事故等を未然に防ぎました。また作業にあたっては安全な作業領域を十分に確保し、事故等を未然に防止しました。

・枯損樹木の一覧表を作成し、順次除去を行っております。令和６年度は 21 本の枯損樹木の撤去を行いました。

・樹木撤去については、原則地切りしております。地切りにあたっては、来園者が躓かないよう地表面での切除に心掛け、出来ない場合は土をかぶせる事で段差を無くしました。

・抜根は根返り倒木したもの、史跡に影響のないもので実施しました。史跡エリアで抜根が出来ない場合は、地中切断または地際での伐採を行いました。

・根または幹の一部を存置する場合は、事故が生じないよう適宜対策を講じました。

④ 障害枝等剪定

・来園者や管理車両の通行等の障害となる枝や、枝折れによって落下するなど、事故につながるおそれのある枝は切除し、来園者の安全確保に努めました。

・枯枝の有無を日常的に点検し、早期発見と除去に努め、落枝による事故等を未然に防ぎました。

⑤ 病虫害防除

・農薬使用にあたっては、農薬取締法等の関係法令やメーカーの使用安全基準を遵守するとともに、害虫の早期発見に努め、使用を最小限にとどめるように努めました。

・農薬は使用時持参し、使用後持帰り保管することを徹底し、大阪城公園内に保管することは

ありませんでした。

・散布に際しては、「公園・街路樹等の病害虫・雑草管理マニュアル」（環境省水・大気環境局令和２年５月改訂）等を遵守するとともに、散布にかかる事前・事後の周知方法及び期間については、事前に大阪市建設局公園事務所の承諾を得ました。

・害虫発生時は、農薬を使用しない方法（剪定防除、捕殺、巣網剪除等）により防除を行いました。農薬使用時は、事前事後の告知等により来園者に周知の上、安全衛生対策を実施しました。

・病気発生の早期発見に努め、原因に応じた農薬を使用して早期に改善しました。なお、松枯病､PPV 等の発生時には被害の拡大を防止する為の処置を迅速に行うこととしておりました。現時点において上記緊急性を要する事項は、確認されていません。

・平成 28 年度に当公園に発生したカシノナガキクイムシは、令和６年度も発生しませんでした。引き続き調査を行います。

・**平成 30 年１月に特定外来生物に指定されたクビアカツヤカミキリについて、**大阪府立環境農林水産総合研究所・生物多様性センターの指導を受け、目視により公園内のバラ科樹木の点検を実施しましたが、令和６年度もクビアカツヤカミキリの本体及びフラスは発見されませんでした。**予防策として標本木及び周辺のソメイヨシノ 25 本に対し、薬剤注入を行いました。**令和７年度は市民ボランティアの力を借り点検を実施するのと同時に公園管理者としての調査及び薬剤の散布を行います。

⑥ 潅水

・花壇、地被植物、芝生、花木、植栽樹等が枯損しないよう潅水を行いました。夏季の水分不足は防ぐことが出来たと考えます。また、特別園は従前より潅水回数を増やし、点検を行う事で水不足を防ぎました。

⑦ 施肥

・専門技術者を講師に指導を仰ぎ、方法を教示頂く事で、施肥を行う際の注意点、樹木特性や肥料の目的（寒肥、追肥等）を考慮し、効果的な時期、方法で施肥を行いました。

⑧ その他

・不要になった支柱及び添木撤去しました。令和６年度も一部残りを確認し撤去して行きます。

・支柱等の結束に使用する針金等は、尖った部分を落とす端部処理及び針金の先端が内側に向くような保護を適切に処理しました。

⑨ ウメ、モモの管理

・花後、早咲きから遅咲きの品種に合わせて翌年の開花に影響を与えないよう速やかに剪定を行いました。また樹形維持のために枝等の更新を行いました。令和６年度の開花状況は前年度同様充実しており、来園者も多く来て頂きました。ウメ、モモと共に写真を撮られる来園者も多く見られ、充実した開花状況となりました。

・開花前に整枝剪定を行い、樹形を整えました。

・昨年同様に梅林、桃園の管理については、特に留意しました。管理マニュアルをリニューア

ルし、現場での剪定方法の指導強化を行いました。

・PPV の感染予防として大阪城公園梅林、桃園専用の剪定鋏、ノコギリを使用し、前後にはアルコール消毒を行いました。また、その道具を誰が何時使用したか履歴確認が出来るよう台帳管理を行いました。

・園路沿いは剪定回数を３回／年を守り、潅水の方法、回数にも留意し、適切な灌水を行いました。

⑩ マツの管理

・今年度も樹木全体や枝ごとの樹形及び樹勢を考慮して、適切な時期に剪定を行いました。本丸地区、大手前広場等公園の入り口等来園者が多く目を引く場所は全て年内(12 月中)に作業を終えました。

・今年度も引き続き著名な造園家に指導を頂き、思い切った枝抜き、将来を見据えた切除位置の改良を行うと共に若い職方の指導、更にレベルアップをすることが出来ました。

⑪ 芝生管理

・刈り残しやムラが無いよう均一に刈り込み、除草は部分的に手抜き除草とし丁寧に抜き取りました。

・育成の為、エアレーション、目土散布、潅水、施肥等の作業を適切に行いました。

・西の丸庭園及び大阪城野球場の芝生管理は、年間を通して常に良好な状態を保つため、芝生の生育状況を把握し、芝刈り、病虫害防除、潅水、施肥、目土等を必要に応じて行いました。また芝刈りは、樹木、施設などに損傷を与えないよう注意し、刈り残しやムラの無いよう均一に刈り込みました。縁切りは、園路に「ほふく茎」が進入しないよう切り込みました。

・西ノ丸庭園に繁茂するシロツメクサについては、モニタリング会議でご指摘を頂き、刈込等の対応を致しました。引き続き適宜除草に更に尽力し増殖をしないよう管理致します。

⑫ 地被管理

・植樹帯等にある地被については、ごみ、雑草、落ち葉等の堆積に留意し、適正に管理しました。また、令和６年度も補植はありませんでした。

⑬ 花壇管理

・森ノ宮旧せせらぎ中央部分に花壇を新設しました。適切な管理を行い、四季折々の景観を演出していきます。

ラナンキュラス

ネモフィラ

・園内の路地花壇、プランター等は常に美しく鑑賞できるよう年間計画工程を作成し、植替えを行いました。
・適宜、中耕除草、花がら摘み、潅水、施肥等の必要な作業を実施し、草花の良好な状態を維持しました。
・昨年度に続き、本年度も森ノ宮中央花壇は灌水、除草作業を「たね花の市民ボランティア」で行いました。令和６年度は新設の花壇も市民にボランティアに潅水、除草管理をしていただきます。

⑭　野球場・太陽の広場等の整備
・野球場や太陽の広場等のメンテナンス作業を行う場合は、事前に利用状況等を確認し、年間のメンテナンス計画を作成して作業を行いました。作業の実施にあたっては、オーパスシステムに作業日時を登録し、施設利用者に周知しました。
・運動施設の機能性や安全性、快適性に配慮し、常に良好な状態を維持するよう努めました。
・必要に応じて、土入れ、不陸整正、集水桝清掃などを行いました。

⑮　掘及び流れ等（自然形態の水景施設）の水面清掃
・掘の水面の環境保全、美観や景観保持のため、全域の藻や浮草等の状況を点検し、ボート等の機材を活用して、除去作業は年１回（冬季）実施しました。また、藻や浮草の繁茂の状況に応じて、適宜、全域あるいはエリア別に同様の作業を行いました。特に６月に藻が発生し始めた時点で駆除することで大量発生を防ぐことができました。
・掘に面して陸地等から除去が可能な藻や浮草、浮遊ゴミについては日常的に除去作業を行いました。
・流れ等は、水道局の工事で水の流入を止めていた為、藻や浮草、浮遊ゴミの除去等清掃はありませんでした。
・日本庭園の池は落ち葉、ヘドロの清掃を実施し、昨年度の様に池の色が変色する事はありませんでした。また、定期的に年６回落ち葉の回収を行いました。

⑯　空掘清掃
・空濠の環境保全、美観や景観保持のため、底面を含め全面、冬季に石垣に付着するつる草、雑草や雑木、ゴミ等の除去を行いました。また、雑草等の繁茂状況やごみの状況に応じて、適宜、全面あるいはエリア別に同様の作業を行いました。

⑰　石垣清掃
・石垣の環境保全、美観や景観保持のため、石垣の間から発生する雑木や雑草、石垣に付着するつる草、ゴミ等の除去作業を行いました。全体を冬季に実施しました。
・石垣清掃実施時には、併せて空濠、濠の水面清掃を実施しました。
・石垣等の清掃にあたっては、２本のロープで作業員を確保し墜落災害の防止に努めました。

⑱　公園の魅力向上
・森ノ宮エリアの店舗周辺と共に芝生広場やボタニカルショーケース、せせらぎ植栽帯の維

持管理を積極的に行いました。今後も公園の玄関として、また、さわやかな緑あふれる空間として相応しい管理を実施していきます。

・JO－TERRACE　OSAKA 及び MIRAIZA　OSAKA-JO、COOL JAPAN PARK OSAKA などの商業施設についても来園者に不快感を与えないように尽力し、周辺の植栽管理を実施しました。

・**あじさい・うつぎ園の法面にアジサイを追加補植し、奥の散策路だけではなく園北側の園路からもアジサイが多く華やかに見えるようにしました。**また、それが激しい降雨時に流れてしまわぬよう土留め柵を設けました。

⑲　課題や今後の取り組みについて

・台風前、サクラの開花前を中心に枯損木、枯れ枝を集中的に切除、撤去する事で強風時等でも大きな枝が園路等に落下することなく幸いにも来園者が怪我をすることは有りませんでした。しかし、毎年新たに枯損木、枯れ枝は発生するため、十分な調査に心掛け安全な公園を提供したいと考えます。

・特別園の枯れ老木化による樹勢の衰退を抑制するためにウメ、モモについては管理マニュアルをリニューアルし、手順に沿った管理を行うことで樹勢の維持を図り、有識者に管理の方法(剪定や施肥のやり方)を教示頂き、実施することで来園者に楽しんで頂ける空間を作ることが出来ました。

・サクラについては引き続き樹勢の弱っている城南エリアと西の丸庭園内で順番に施肥及び枯枝の撤去を行い、クビアカツヤカミキリ対策として西ノ丸庭園標本木及び周辺の 25 本に対し殺虫剤の樹幹注入を行いました。

・今年度も市民ボランティアの参画に尽力し、花壇の潅水や除草、花がらピンチ、植替えの参加等の手入れを行っていただきました。市民参加による梅林、桃園、他園地内の開花情報をパークセンターに頂き、ホームページで発信する事で花植栽ボランティアの輪が拡がりました。

・今後も更に枯枝の除去などに努め、来園者が安全に楽しめるよう今後も維持管理していきます。

16．観光拠点化推進にかかる事業報告書

令和６年度は、新型コロナウイルス感染症が本格的に収束したこともあり、イベント等も増え、プロモーション活動も少しずつ実施したことで、来園者が増えていきました。また、活気ある公園づくりを行うために周辺地域との連携や地域のボランティア活動との連携も徐々に増えました。

【１】プロモーションについて

昨年度からスタートした大阪城公園の春と秋の公園全体のプロモーションとなる「春まつり」と「秋まつり」を継承し、令和７(2025)年の春は「サクラ」をテーマにした展開でのパンフレットとＷＥＢ展開を行いました。

観光ＰＲ出展では、例年のお城イベントの大阪お城フェス 2024(令和６年８月 10 日(金)～12 日(日)開催　入場者数　7,371 人)、お城ＥＸＰＯ2024(令和６年 12 月 21 日(土)、22 日(日)開催 入場者数 20,754 人)に加えてツーリズムＥＸＰＯジャパン 2024(令和６年９月 26 日(木)～９月 29 日(日)東京ビックサイトで開催　来場者数プレス 71,800 人　一般 111,000 人)、Japan Mice EXPO2024(令和 6 年 10 月 17 日(木)、18 日(金)　入場者数 2,810 人)にも出展しました。また、岸和田城天守復興 70 周年イベント(令和 7 年 2 月 24 日(月・祝))にも出展しました。

令和７(2024)年度４月にオープンとなる「大阪城　豊臣石垣館」の告知は勿論、ＪＲグループ６社の「デスティネーションキャンペーン（ＤＣ）」（令和７年４～６月）のメニューとなった「乾櫓」公開のプロモーションもそうした場を借りて実施しました。大阪城公園内のイベントとして、毎年７月に行う七夕では、ＭＩＲＡＩＺＡ大阪城前の笹を期間中ライトイアップする試み、笹飾りには近隣のもりのみやＱｓモールもホテルも参加しました。

また、**ＬＥＤ化された天守閣のライトアップを使って、11 月 7 日の「天守閣のお誕生日」に特別点灯**と、**3 月 27 日の桜の開花宣言日（西の丸庭園にある桜の標本木の開花）の夜に桜色にライトイアップする 2 つの自主事業も行いました。**

大阪城公園の大きな柱である「歴史」と「花と緑」を上手く組み合わせて、より公園全体での魅力のアピールと地域への親しみを造成して行きます。

【２】ホームページ関連について

梅や桜をはじめとする公園内の花や緑の情報については、引き続きボランティアの方からの情報も踏まえながらホームページやＳＮＳからの発信は好評を得ており、咲き具合の問い合わせ件数が減りました。特に今年は、ボランティアガイドの方が 1 本ずつ GPS で位置情報を採取してくれました。そのデータを活用させてもらいデジタル上のマップに落とし、**園内の梅の案内板(梅林マップ：次頁添付)に掲示した QR コードで「見たい梅の花」に導いてくれるシステムを構築し 105 種類の品種の大阪城梅林をより楽しんで頂く新たな仕組みを構築しました。**また、「春まつり」「秋まつり」で情報をまとめ伝わりやすくしました。

大阪城 梅林
Pick Up 2025

今年の梅

道知辺
みちしるべ

国内植栽数:6本 [見頃]2月上旬

花の色は優しいピンク、花形の整った気品のある美しい品種。見頃の時期には枝いっぱいに花をつけるので遠くから見ても大変目立つ。暗い夜道でも「道標」の役割をはたすほど香りが強く、また、わずかな月明りの下でも「目印」になる花であったことが名前の由来。

詳しい植栽場所、昨年の開花日情報はQRコードでチェック!

大阪城 梅林 人気・希少品種

大阪の梅の標本木

白加賀
(しらかが)
見頃:2月下旬 植栽数:182本

毎年、大阪管区気象台の担当者が梅林内に植栽されている標本木を確認し、開花を発表。梅林内に182本で一番多い品種。

初雁
(はつかり)
見頃:1月上旬 植栽数:2本

晩秋、雁が渡り始める頃に花が見られるという意味の命名。"探梅"という梅の観賞方法の典型であろう。

本黄梅
(ほんこうばい)
見頃:2月中旬 植栽数:2本

梅の花では珍しい黄色い花の品種。花弁が細く、シベばかりが目立つため、開花当初から枯れているような見た目である。

思いのまま
(おもいのまま)
見頃:2月下旬 植栽数:8本

枝ごとに白・紅の花が咲く、あるいは1輪で白・紅に分かれる、このような咲き方を梅では「咲き分け」、又は「輪違い」という。

楊貴妃
(ようきひ)
見頃:2月中旬 植栽数:1本

枝にあふれるように大輪の花をつける。天に向かって延びる枝が楊貴妃の立ち姿のよう。名前のとおり艶やかな八重の紅梅。

鹿児島紅
(かごしまこう)
見頃:2月中旬 植栽数:44本

サツマ・オコジョの情熱を象徴するかのような一段と濃く深みのある紅色で、多くの品種の中でも、ひとさは目立つ花。

華農玉蝶台閣
(かのうぎょくちょうたいかく)
見頃:2月中旬 植栽数:2本

「台閣」は二重に開花する意味。ただ実際に二重に開花するものは稀である。全国でも植栽数が少なく貴重な花である。

武蔵野
(むさしの)
見頃:3月中旬 植栽数:2本

日本の梅の品種の中で1番大きな花が咲く品種。直径5cmにもなる花も。名前の由来は「広大な武蔵野平野」のイメージから。

お願い

梅林内では
柵の中に入ったり
枝や花に
触れないで下さい。

また、枝を折って
持ち出したりしないように
お願いします。

注)内側の木は見えにくい場合もございます。
注)歩きスマホは危険ですので止めましょう。

大阪城 梅林

ここ大阪城 梅林では早春に色とりどりの見事な花をつけ、
訪れる人たちでにぎわいます。当梅林は、大阪府立北野高校の卒業生
(六稜同窓会)が開校100周年事業として、22品種、880本を
大阪市に寄付した事で昭和49年3月に開園となりました。
今では100品種を超える梅がご覧いただけます。

3つの[梅見] ポイント

古くから伝わる梅の観賞方法として「探 梅」「賞 梅」「送 梅」と
段階を踏んで変化を楽しむ方法があります。

「探 梅」 早咲きの梅を探しながら楽しむ
「賞 梅」 咲きそろった梅を愛で楽しむ
「送 梅」 散りゆく梅を惜しみながら見送る

3つの観賞方法で「大阪城 梅林」の変化をお楽しみください

※梅には早咲き・中咲き・遅咲きの品種があり桜のように一気に咲く(満開)シーズンはございません

大阪城 梅林 区分MAP

区分MAPの見方

No.	写真	品種名	よみかた	本数	MAP区分No.
1		青軸	あおじく aojiku	2本	㉑

品種一覧表のMAP区分No.に記載されている数字を参考に、お目当ての梅を探してみてください

※内側に植えられている木は見えにくい場合もございます

梅林内では柵の中に入ったり、枝や花に触れないでください。
また、枝を折って持ち出したりしないようにお願いします。

大阪城「梅林」 品種一覧表(105品種:1,245本)

※50音順 2024/12月現在 : 大阪城パークセンター

※開花状況 (2024-2025) の欄には各品種、一番最初に開花した日付けと場所を記載しております

No.	写真	品種名	よみかた	本数	MAP区分No.	※梅花の開花状況(気候により変動します) 12月	1月	2月	3月	開花状況(2024-2025)
1		青軸	あおじく aojiku	2本	㉑			★★		
2		曙枝垂れ	あけぼのしだれ Akebonoshidare	3本	⑫⑬⑳			★★		
3		旭鶴	あさひつる Asahitsuru	2本	㉑㉒			★★★		
4		旭牡丹	あさひぼたん Asahibotan	1本	⑨			★★	★	
5		梓弓	あずさゆみ Azusayumi	2本	㉑㉒			★★	★	
6		東錦	あずまにしき Azumanishiki	6本	②④⑦⑨㉑			★★	★★★	
7		幾夜寝覚	いくよねがめ Ikuyonezame	3本	⑩⑲㉑			★★	★	
8		稲妻	いなずま Inazuma	1本	⑭			★★	★	
9		浮牡丹	うきぼたん Ukibotan	1本	⑧			★★	★	
10		うなじ小町	うなじこまち Unajikomachi	1本	⑭			★★	★	
11		雲錦朱砂	うんきんしゃさ Unkinshasa	2本	⑩⑪		★	★★★		
12		栄冠	えいかん Eikan	1本	⑭			★★	★	
13		鶯宿	おうしゅく Oushuku	44本	①③⑦⑨他			★★★★★		
14		大盃	おおさかずき Osakazuki	3本	⑨⑫㉑			★★	★	
15		思いのまま	おもいのまま Omoinomama	8本	③⑧⑨			★★★	★	
16		鹿児島紅	かごしまこう Kagoshimakou	44本	①③④⑧他		★★	★★★		
17		春日野	かすがの Kasugano	2本	⑨㉑			★★	★	
18		華農玉蝶台閣	かのうぎょくちょうたいかく Kanougyokuchoutaikaku	2本	⑦⑧			★★	★★★	
19		寒紅(八重)	かんこう(やえ) Kankou	47本	①②⑤⑦他	★	★★★★★	★★		
20		玉春	ぎょっかん Gyokkan	4本	②④⑤㉑			★★	★	
21		玉光枝垂れ	ぎょこうしだれ Gyokoushidare	2本	⑬			★★	★	
22		金獅子	きんし Kinjishi	2本	⑥⑨			★★	★	
23		呉服枝垂れ	くれはしだれ Kurehashidare	7本	⑥⑦⑧他		★★	★★★	★	
24		黒雲	くろくも Kurokumo	1本	⑨			★★	★	
25		黒田錦	くろだにしき Kurodanishiki	1本	⑭			★★	★	
26		見覚	けんきょう Kenkyou	2本	③⑨			★★★★	★	
27		甲州小梅	こうしゅうこうめ Koushuukoume	2本	⑲㉑			★★★	★	
28		香嵐	こうらん Kouran	1本	⑨	★★				
29		紅冬至	こうとうし Kouto ushi	1本	⑭	★★★				
30		江南	こうなん Kounan	1本	⑱				★★★	
31		江南所無	こうなんしょむ Kounanshomu	9本	③⑦⑧他				★★	★
32		小梅	こうめ Koume	29本	①②③④⑤他		★★	★★★★	★	
33		吉今集	こきんしゅう Kokinshu	1本	㉑			★★	★	
34		御所紅	ごしょべに Goshobeni	1本	㉒			★★	★	
35		古城	こじろ Kojiro	63本	①~⑤他			★★★	★	
36		佐橋紅	さばしこう Sabashikou	3本	⑧⑨㉑			★★★	★	
37		鹿之谷紅梅	しかのたにこうばい Shikanotanikouba i	3本	⑬⑭⑱				★★	
38		日月	じつげつ Jitsugetsu	4本	⑨⑩㉑㉒			★★	★	
39		東雲	しのめ Shinome	2本	④⑲			★★	★	
40		小緑萼	しょうりょくがく Shouryokugaku	8本	⑤		★★	★★★	★	
41		白加賀	しらかが Shirakaga	182本	1~5他			★★★★	★	
42		白滝枝垂れ	しらたきしだれ Shirotakishidare	7本	⑨⑩㉑		★★	★★★	★	
43		白玉	しらたま Shiratama	7本	⑪⑫⑬⑭			★★	★	
44		筋入り常宿	すじいりおうしゅく Sujiirioushuku	1本	㉑			★★	★	
45		筋入り茶等	すじいりちゃがく Sujiirichagaku	1本	⑭			★★	★	
46		筋入り月影	すじいりつきかげ Sujiitsukikage	2本	⑩⑪			★★★	★	
47		鈴鹿の関	すずかのせき Suzukanoseki	3本	②④			★★★	★	
48		西王母	せいおうぼ Seiouba	3本	⑧⑨⑭			★★	★	
49		西洋梅	せいようばい Seiyoubai	1本	⑭			★★	★	
50		青竜枝垂れ	せいりゅうしだれ Seiryushidare	6本	⑦⑨			★★★	★	
51		送春	そうしゅん Soushun	1本	⑮			★★	★	
52		高砂	たかさご	3本	⑨⑩			★★	★	
53		玉垣枝垂れ	たまがきしだれ Tamagakishidare	4本	④⑤⑭⑱			★★	★	
54		玉牡丹	たまぼたん tamabotan	3本	㉑			★★	★★	
55		単弁跳枝	たんべんちょうし Tanbenchoushi	2本	⑨		★	★★		
56		中国梅	ちゅうごくばい Chugokubai	1本	⑯			★★	★	
57		司枝垂れ	つかさしだれ Tsukasashidare	5本	④⑧			★★	★	
58		月影	つきかげ Tsukikage	2本	⑩⑪		★	★★	★	
59		月影枝垂れ	つきかげしだれ Tsukikagesh idare	2本	⑩⑪				★★	★
60		月の桂	つきのかつら Tsukinokatsura	3本	⑨⑩㉑			★★	★	
61		筑紫紅	つくしこう Tsukushikou	1本	⑨			★★	★	
62		鄙懸	てっけん Tekken	5本	⑦⑧⑨㉑			★★	★	
63		冬至	とうじ Touji	8本	4~8他		★★	★★★	★	
64		朱鷺の舞	ときのまい Tokinomai	3本	⑦⑫㉑			★★	★	
65		明出の鹿	とやでのしか Toyadenoshika	1本	②			★★	★	
66		長束	なつか Natsuka	1本	⑩		★★	★★	★	
67		夏衣	なつごろも Natsugoromo	1本	⑭			★★	★	
68		南高	なんこう Nankou	105本	1~6他			★★	★	
69		日光	にっこう Nikkou	6本	⑨⑩		★	★★★	★	
70		初雁	はつかり Hatsukari	2本	⑨㉑		★★★	★		
71		一重野梅	ひとえやばい Hitoeyabai	61本	1~5他	★	★★★★★	★		
72		一重緑萼枝垂れ	ひとえりょくがくしだれ Hitoeryokugakushidare	3本	⑩㉑			★★	★	
73		緋の司	ひのつかさ Hinotsukasa	2本	⑬⑭		★★	★		
74		緋の袴	ひのはかま Hinohakama	1本	⑭			★★	★	
75		藤牡丹枝垂れ	ふじぼたんしだれ Fujibotanshidare	15本	⑥⑦⑧⑭他			★★★	★	
76		豊後	ぶんご Bungo	99本	1~5他			★★	★	
77		紅千鳥	べにちどり Benichidori	39本	①②④他			★★★	★	
78		紅軍	べにぐん Benfuda	4本	①④⑤㉑			★★	★	
79		傅粉	ほふん Hofun	4本	⑤		★★	★★	★	
80		本黄梅	ほんこうばい Honkoubai	2本	④⑦			★★	★	
81		舞扇	まいおうぎ Maiougi	3本	⑨⑭㉑			★★	★	
82		巻立山	まきたてやま Makitateyama	1本	⑭			★★	★	
83		厚彩紅	あやこう Mayakou	25本	①③④他				★★	★
84		満月	まんげつ Mangetsu	2本	②㉑		★★	★★	★	
85		満月枝垂れ	まんげつしだれ Mangetsushidare	7本	③⑤⑥㉑			★★	★	
86		未開紅	みかいこう Mikaikou	8本	④⑤⑥⑨㉑			★★	★	
87		道知辺	みちしるべ Michishiruba	6本	③⑨⑭㉑			★★	★	
88		三吉野	みよしの Miyoshino	1本	⑨		★★	★		
89		武蔵野	むさしの Musashino	2本	⑨㉑			★	★★	★
90		無類絞り	むるいしぼり Muruishibori	1本	⑨			★★	★	
91		夫婦梅枝垂れ	めおとばいしだれ Meotobaishidare	21本	①②⑤⑥他			★★	★	
92		米良	めら Mera	1本	③			★★	★	
93		八重揚羽	やえあげは Yaeagehа	7本	②⑩⑪㉑			★	★★	★
94		八重海棠	やえかいどう Yaekaidou	3本	①③⑭		★★	★		
95		八重唐梅	やえとうばい Yaetoubai	34本	1~4他		★	★★★★	★	
96		八重緑萼枝垂れ	やえりょくがくしだれ Yaeryokugakushidare	2本	⑩⑪			★★	★	
97		八重野梅	やえのばい Yaeyobai	18本	1~5他		★	★★★★	★	
98		野梅	やばい Yabai	9本	⑤		★	★★★	★	
99		楊貴妃	ようきひ Yaoki hi	1本	②			★★	★	
100		緑萼(一重)	りょくがく(いっえ) Ryokugaku-hitoe	112本	1~6他	★	★★★★	★		
101		緑萼(八重)	りょくがく(やえ) Ryokugaku-yae	5本	④⑥⑦⑪㉑			★★	★	
102		緑萼枝垂れ	りょくがくしだれ Ryokugakushidare	18本	⑥⑧⑨		★★	★★	★	
103		淋子梅	りんしばい Rinshibai	30本	②③④他			★★	★	
104		蓮久	れんきゅう Renkyu	1本	⑭		★★	★		
105		労謙	ろうけん Rouken	3本	㉒				★★	★

【３】回遊性の向上について

◆石垣ツアーの実施

徳川幕府（徳川秀忠）の天下普請で大阪城は築城され、多くの大名が携わり、石垣は築かれたことや幕府に対し忠誠心を表すため巨石を運んだ等の説明を通し大阪城の歴史にふれて頂き、また身近なこと（例えば今お住いの場所と築城に関わった大名）から大阪城について興味を持っていただくような内容で実施しました。

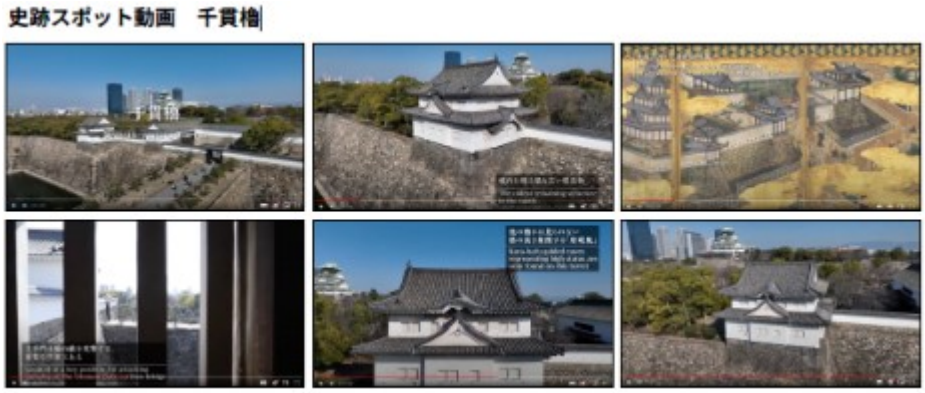
実施に際しては、大阪城天守閣の学芸員、大阪観光ボランティガイド協会と連携の上ツアーを実施。また、豊臣石垣公開施設オープンに向け、豊臣石垣の存在を知ってもらうためのツアーも併せて企画をしました。

・豊臣石垣見学ツアー　合計 1 回実施　合計　20 人参加

◆史跡案内板デジタルコンテンツの活用

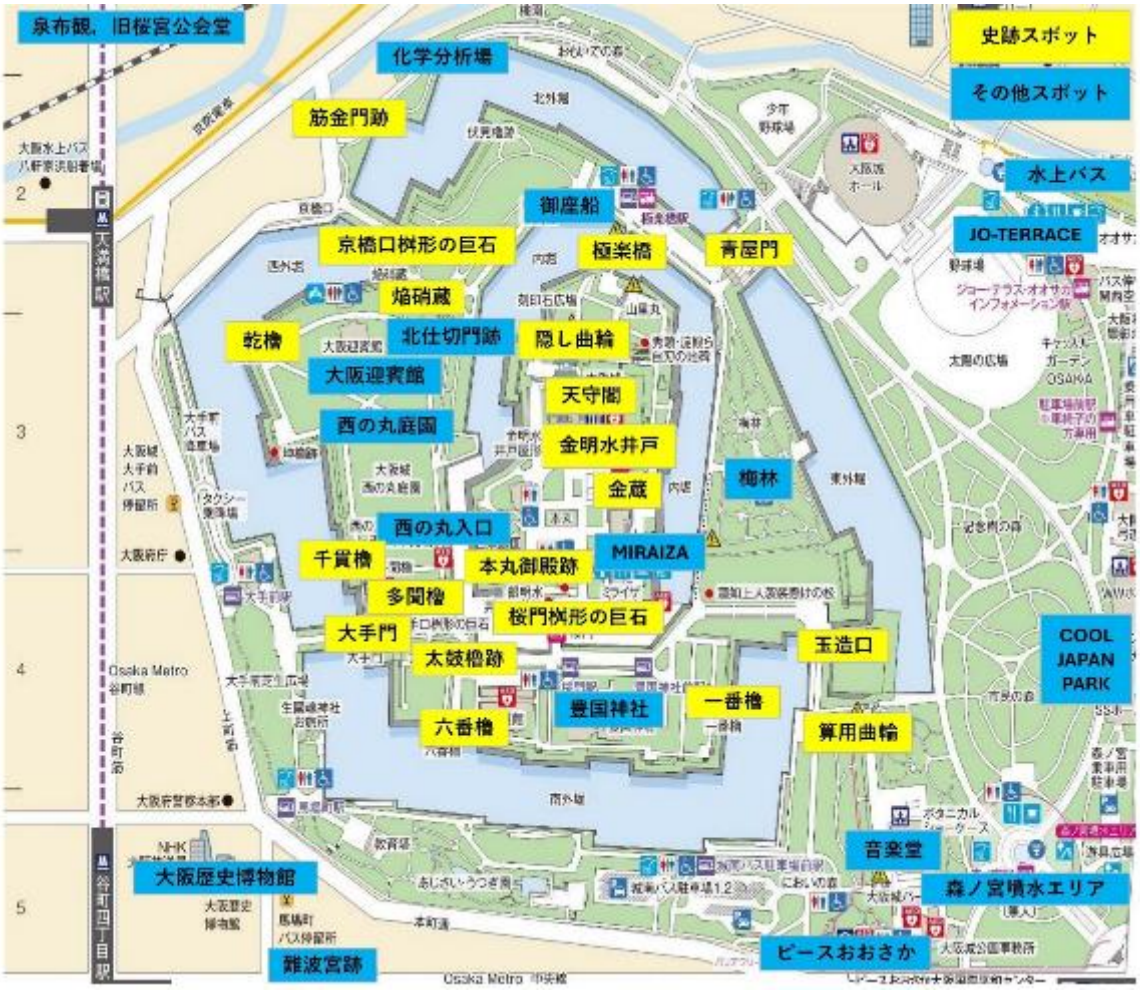
公園内に、約 50 箇所の史跡案内板があり、日本語と英語の説明のテキストのみが記載されていますが、近年は、東アジアを中心にアジア圏から多くの方が来園いただいております。ご来園いただいている多くの方に、大阪城公園の歴史を理解楽しんでいただくためのソフトの開発としてデジタルコンテンツを新規作成し、多言語対応や映像にて、多くの方に大阪城公園の歴史に触れていただけるよう導入いたしました。

史跡案内板と QR コード



※一例：動画イメージ

デジタルコンテンツ設置場所



◆大阪城ゆかりの地マップ第３弾「大坂城の石垣」を作成

「大阪城　豊臣石垣館」の新規オープンに伴い作成しました。大阪城天守閣を築くには、豊臣期・徳川期共に大量の資材が必要のなかで、それら資材の産地と大阪は強く結びついており、ゆかりの地として紹介を行いました。大阪城に興味のある方へ対して、大阪城公園だけでなく西日本エリアを中心として、ゆかりの地として楽しく学んでいただくためのツールとして作成いたしました。

【４】ボランティア活動等との連携について

・園内清掃について

週末を中心に公園の清掃を実施していただけるボランティア組織の方々と連携を図り、桜のシーズンの花びらや落ち葉などの多い紅葉シーズンについては、ごみ袋を提供し、花びら、落ち葉拾いにご協力いただいております。また、毎日本丸前広場にて活動しているラジオ体操関連の組織の方々とも連携の上、観光地としての美観活動とその後の維持管理についてもご協力いただいております。このように連携をさせていただくことで、ご家族、グループ等、多くの海外から観光客も含めてご来園者いただく方々に心地のいい空間を提供できるよう維持しております。

・新型コロナウイルス感染症の影響もなくなり企業様からのCSR活動での清掃活動の参加も多くみられ市民の方や企業と一体となった公園美化の推進を図って参りました(令和６年度40団体730名が参加)。

・堀の清掃について

堀についても、NPO法人『特定非営利活動法人海未来』によるダイバーの協力で東外堀の(令和６年度は６月)に清掃活動を実施していただきました。

・植栽関連について

今年度も２カ月に一度自然環境復元協会と協力し、「大阪レンジャーズ」で植栽地のボランティア活動(ひこばえの切除、樹木に絡んだヘデラの切除、簡易な低木の剪定等)を行いました。総勢96名にご参加いただきました。

その他にも中央区「たね花」の卒業生を中心とした市民による花壇の潅水、人力除草を週２回行いました。また、今年度は花壇苗の植替えも協業で行って頂き、年間延べ129人にご参加して頂きました。

梅林クラブ改め植栽クラブによる、梅林・桃園等の開花情報の提供をＰＭＯに対して頂き、梅林現地及びホームページへの掲載を行いました。またご提供頂いた資料を基に観梅用のチラシを作成し、来園者に配布しました。年間延べ368名にご参加頂きました。

【５】周辺地域等との連携について

ボランティア組織との連携では、植栽クラブとの梅林をはじめとする「花と緑」の開花、植栽状況の情報共有や案内での協力。大阪観光ボランティア協会との大阪城跡や櫓公開の来園者への説明案内を行いました。

周辺地域とは、大阪ビジネスパーク（OBP）や森ノ宮地区とは、毎月定例の会議で情報共有を行っています。また５大公園（長居公園、鶴見緑地、てんしば、難波宮跡公園と大阪城公園）の連携広報も行いました。「もりのみやって」でつながりのある地元の日本語学校が中心となった消防、警察、区役所との合同避難訓練が11月に実施できました。

【６】猛暑対策として

近年の猛暑対策として、大阪城公園においては、パークセンターをリノベーションする際に、クーリングシェルターの新設を行い、熱中症等体調を崩された来園者に対して、涼しい環境で横になれる空間をつくりました。また、天守閣においては、入館までに長い待ち列が

できるケースが多いためテントを設置し直射日光を受けないように対策をしています。その他、天守閣、JO-TERRACE OSAKA には、ミストを設置し、来園者に対してできる限りの対策を実施していますが、今後、他の猛暑対策についても検討していきます。

【７】櫓公開について

櫓公開は、大阪観光ボランティアガイドに定点案内をお願いして、例年多聞櫓と千貫櫓を公開していますが、今年は、デスティネーションキャンペーンのプレキャンペーンの年として９年ぶりに乾櫓の公開を行い多聞、千貫、乾と３棟の櫓公開を実施しました。築城 400 年祭(1983 年)で設置された多聞櫓の瓦や文化財を展示する展示台の改修を行い、より見やすい展示環境を作りました。今年度も、春、夏、秋の季節毎に土曜日、日曜日、祝日に絞って公開しました。

春の公開　令和６年４月６日(土)～４月 21 日(日)　６日
多聞・千貫・乾櫓３棟公開　令和６年４月 27 日(土)～５月６日(月・振休)　10 日
乾櫓の限定公開　令和６年５月７日(火)～５月 19 日(日)　13 日
夏の公開　令和６年７月 13 日(土)～８月 25 日(日)　20 日
秋の公開　令和６年９月 14 日(土)～11 月 24 日(日)　26 日
春の公開　令和７年　３月１日(土)～３月 31 日(日)　17 日
公開日数　92 日

参考

2024 年度　43,544 人
2023 年度　51,390 人
2022 年度　15,831 人
2021 年度　 7,254 人
2020 年度　 4,964 人　新型コロナ
2019 年度　84,227 人
2018 年度　105,435 人　大阪北部地震　西日本豪雨　台風 21 号
2017 年度　128,891 人
2016 年度　103,367 人

【８】イベントの実施

大阪城公園の魅力向上のための賑わいイベントとして令和５年よりスタートした「大阪城森のバーベキュー」ですが今年も 28,676 人の方に来場頂き、大阪城の自然の中でバーベキューを楽しんで頂きました。令和４年から始めたクラフト餃子フェスを５月に開催しました。

今年も約 25 万人の方にご来場頂き、大阪城公園の初夏のイベントとして定着しつつあります。また 11 月にはやきいもフェスも昨年に引き続き開催、昨年を大きく上回る 19 万 7500 人の来場者がありました。

11 月 1 日から、「祝！復興天守閣満 93 歳　東大番衆小屋跡にぎわいイベント」を 24 日間、東大番衆小屋跡エリアで開催しました。初日の天守閣の復興記念日となる 11 月 7 日には、ジャズブラスバンドが天守閣前で生演奏を行いました。昭和 6 年の復興時の記録に沿い、「荒城の月」を演奏し、訪日外国人旅行者からも大きな拍手を頂きました。

昨年実施し市民の皆様にも気軽に楽しんで頂いた大阪城プロレスは、今回は大阪グルメ EXPO2025 の設営期間と重なった為、今年は見送りとなりました。

令和 7 年度は太陽の広場にて開催される大阪グルメ EXPO2025 の来客促進に向けた活動を行うと同時に、同イベントにより一旦中止となる餃子フェスや、やきいもフェス等定着しつつあるイベントの復活に向けた関係維持構築も引き続き行っていきます。

※令和 6 年度-PMO 主催事業

イベント名	実施期間	集客及び件数	実施場所	備考
謎解きゲーム （第 10 弾：徳川義信の信念）	4/1～6/30	2,159 人	西の丸庭園 ほか	
謎解きゲーム （第 11 弾：二つの時代の石垣を探せ）	10/4-3/31	2,823 人	西の丸庭園 ほか	
御座船	4/1～3/31	258,637 人	内堀	※貸切除く
櫓特別公開 2024-2025	4/1-4/21（土日祝） 4/27-5/19（連日） 7/13-8/25（土日祝・8/13-16 連日） 9/14-11/24（土日祝） 3/1-3/30（土日祝・3/25-28 連日）	43,206 人	多聞櫓 千貫櫓 乾櫓※期間限定	※西の丸振替分
東大番衆小屋跡 お花見イベント	3/14～3/31		豊国神社前	
クラフト餃子フェス OSAKA2024	5/3～5/12	250,000 人	太陽の広場	
クラフトビアホリデイ	10/11～10/14	123,00 人	大阪城公園駅前広場	
やきいもフェス	11/8～11/17	197,500 人	太陽の広場	
大阪城イルミナージュ 2024-2025	11/15～2/16	62,776 人	西の丸庭園	
シノビーもぐもぐパーク 「大阪城極上ラーメンフェスタ」	11/15～11/17 11/22～11/24	※48,369 杯	大阪城公園駅前広場	

観桜ナイター2024	4/1～4/7	45,217 人	西の丸庭園	
観桜ナイター2025	3/22-3/31	14,323 人	西の丸庭園	
大阪城森のバーベキュー	4/1-5/12 3/21-3/31		記念樹の森	

【ケータリングカー・露店営業】

・春のグルメ村	4/1-4/29	森ノ宮口
・桜のグルメ村	4/1-4/7	城南エリア
・新緑のグルメ村	5/1-6/30	森ノ宮口
・納涼グルメ村	7/1-8/30	森ノ宮口
・秋のグルメ村	9/1-10/30	森ノ宮口
みのりのグルメ村	11/1-12/25	森ノ宮口
・寒梅グルメ村	1/4-2/27	森ノ宮口
・春のグルメ村	3/1-3/31	森ノ宮口
・桜のグルメ村	3/27-3/31	城南エリア
・観桜ナイター2024	4/1-4/7	西の丸庭園
・観桜ナイター2025	3/22-3/31	西の丸庭園

以　上